令和4年度

坂井市指定管理者制度導入施設

モニタリング白書

令和5年9月 財務部 財政課

はじめに

坂井市では、公の施設における利用者サービスの向上と経費の節減を図るため、公の施設の設置目的や施設の性格、市民サービスの向上及び経済性など、様々な観点から施設の目的を最大限に発揮できるかどうか十分検討したうえで、順次、指定管理者制度の導入を進めてまいりました。

指定管理者制度導入施設においては、指定管理者による施設の管理運営及び公共サービスの提供に関し、市と指定管理者の間で締結した協定書や仕様書に基づき、適正かつ確実に管理運営が履行されているかどうか、PDCAサイクル(※)に基づくモニタリングを実施し、指定管理者に対する助言・指導を行っています。

また、平成22年度からは指定管理者モニタリングマニュアルを整備し、外部評価を実施しています。外部評価では、学識経験者及び利用者代表等で構成された指定管理者評価委員会を設置し、指定期間の最終年度となる施設について、指定管理者制度導入以降の管理運営等のモニタリング状況について総合評価を行い、その評価結果について次期協定や事業計画書の内容に反映しています。

令和4年度における指定管理者制度導入施設の結果を取りまとめましたので、ここに「モニタリング白書」として報告いたします。

(※)PDCAサイクル:管理業務を円滑に進める手法の一つ。Plan(計画)→ Do(実行)→ Check(評価)→ Action(改善)の 4 段階を繰り返すことによって、 業務を継続的に改善すること

目 次

1	指定管理	里者制度導入状況	P1
	(1)	導入施設一覧	P1
	(2)	指定管理者委託料の支出状況	P2
2	指定管理	里者制度モニタリング状況	P3
	(3)	管理目標の達成状況	P4
	(4-1)	利用状況(利用者)	P5
	(4-2)	利用状況(利用料金)	P6
	(5)	利用者満足度調査結果	P7
	(6)	総合評価の状況	P8
	(参考)評	平価要領	P9
3	モニタリン	ング結果	
	坂井市J	R駅駐車場施設	P1-1~1-2
	坂井市営	営三国駅前駐車場及び坂井市営えっせる坂駐車場	P2-1~2-2
	坂井市営	官東尋坊駐車場	P3-1~3-2
	坂井市坂	豆井地域交流センター	P4-1~4-2
	坂井市は	りの里公園	P5-1~5-2
	坂井市は	りの里公園交流促進施設	P6-1~6-2
	坂井市は	りの里公園農産物直売所	P7-1~7-2
	坂井市丸	1.岡城関連施設	P8-1~8-2
	坂井市丈	1岡観光情報センター	P9-1~9-2
	坂井市た	-けだの里施設	P10-1~10-2
	坂井市三	三国温泉ゆあぽ~と	P11-1~11-2
	坂井市ま	1岡総合福祉保健センター	P12-1~12-1
	坂井市三	三国希望園	P13-1~13-2
	坂井市赤	示 坂聖苑	P14-1~14-2
	坂井市体	本育施設	P15-1~15-2
	坂井市屋	を内温水プール・フィットネスセンター	P16-1~16-2
	坂井市文	七化施設	P17-1~17-2
	旧森田銀	限行本店·旧岸名家·三国湊町家館	P18-1~18-2
	坂井市ア	⁷ ーバンデザインセンター坂井	P19-1~19-2
	坂井市す	ι岡バスターミナル交流センター	P20-1~20-2

1 指定管理者制度導入状況

(1)導入施設一覧

区分番号	区分	施設 番号	施設名	指定管理者名	指定管 開始日	理期間 満了日	所管課
щ		1	JR春江駅駐車場		mau	/M] L1	
1	坂井市JR駅駐車場施設	2	JR丸岡駅南駐車場 JR丸岡駅長畑駐車場	株式会社アイビックス	H30.4.1	R5.3.31	監理課
2	坂井市営三国駅前駐車場及び坂井 市営えっせる坂駐車場	4	三国駅前駐車場	NPO法人三国まちなかエッセル	H31.4.1	R6.3.31	三国支所
3	坂井市営東尋坊駐車場	5 6	えっせる坂駐車場 東尋坊駐車場	 DMOさかい観光局	H30.4.1	R5.3.31	観光交流課
4	坂井市坂井地域交流センター	7		株式会社アイビックス	H30.4.1	R5.3.31	農業振興課
5	坂井市ゆりの里公園	8	坂井市ゆりの里公園	長谷川造園株式会社	H30.4.1	R5.3.31	農業振興課
6	坂井市ゆりの里公園交流促進施設	9	坂井市ゆりの里公園交流促進施設(レストラン)	株式会社テトテヲ	H29.10.1	R5.3.31	農業振興課
7	坂井市ゆりの里公園農産物直売所	10	坂井市ゆりの里公園農産物直売所	福井県農業協同組合	R3.4.1	R6.3.31	農業振興課
		11 12	丸岡城 坂井市丸岡歴史民俗資料館				
		13	吸力 の が			i ! !	
8	坂井市丸岡城関連施設	14	坂井市霞ヶ城公園事務所	、 公益財団法人 丸岡文化財団	H31.4.1	R6.3.31	文化課
			丸岡まちかど公園駐車場			<u> </u>	
		16	お天守前駐車場			<u> </u>	
		17	坂井市一筆啓上日本一短い手紙の館			<u> </u>	
9	坂井市丸岡観光情報センター	18	坂井市丸岡観光情報センター(一筆啓上	有限会社 一筆啓上茶屋	H30.4.1	R6.3.31	観光交流課
_			茶屋)	RMAIL TOTAL		110.0.0	2070270000
		19 20	坂井市たけくらべ広場 坂井市竹田水車メロディーパーク				
10	坂井市たけだの里施設	坂井市竹田農山村交流カンター(たくたく		一般社団法人 竹田文化共栄会	H31.4.1	R6.3.31	観光交流課
		21	ぼんぼん)			<u> </u>	
11	坂井市三国温泉ゆあぽ~と	22	坂井市三国温泉ゆあぽ~と	イワシタ物産株式会社	H31.4.1	R6.3.31	観光交流課
12	坂井市丸岡総合福祉保健センター	23	坂井市丸岡総合福祉保健センター(霞の 郷)	株式会社イワタグループ	H31.4.1	R6.3.31	丸岡支所
13		24	畑/ 	社会福祉法人 坂井市社会福祉協	H31.4.1	R6.3.31	社会福祉課
				議会		<u> </u>	
14	坂井市赤坂聖苑	25	坂井市赤坂聖苑 一宮澤野八宮	株式会社 法美社	H30.4.1	R5.3.31	市民生活課
		26 27	三国運動公園			į	
		28	三国体育館 三国グラウンド			! !	
		29	三国紀 プラント				
			一旦熈年 江留上公園グラウンド			<u> </u>	
		31 春江体育館				<u> </u>	
		32	<u>- 日 (1777 1971)</u> 春江B&G海洋センター			<u> </u>	
		33	春江北グラウンド			į	
		34	春江東グラウンド				
		35				i i	
		36				<u> </u>	
		37	東十郷中央公園			<u> </u> 	
15	 坂井市体育施設	38	坂井体育館	公益財団法人 坂井市スポーツ協	H31.4.1	R6.3.31	生涯学習
10	级开印件有他改	39	坂井武道館	会	1101.4.1	110.5.51	スポーツ課
		40	坂井屋内スポーツセンター				
		41	坂井グラウンド			<u> </u>	
			丸岡運動公園			į	
		43	丸岡情報団地公園テニス場				
		44	霞ヶ城公園屋内球技練習場 1 日本			<u> </u>	
			丸岡体育館 丸岡今福体育館			į	
		47	<u>九 </u>			! !	
		48	坂井市丸岡スポーツランド				
		49	鳴鹿テニス場			i !	
		50	丸岡ゲートボール場	1		<u> </u>	
L		51	今市水泳プール			<u> </u> 	
	振井本島内海北づ ローコ きっ	52	坂井市丸岡フィットネスセンター			<u> </u>	上注 员 20
16	坂井市屋内温水プール・フィットネス センター	53	丸岡B&G海洋センター	アクアスポーツ株式会社	H31.4.1	R6.3.31	生涯学習 スポーツ課
		54	三国運動公園屋内温水プール			<u> </u>	
,-	たサキカルサ ^{ミル}	55	坂井市文化の森・YURI文化情報交流館	公益財団法人 坂井市文化振興事	1104.44	DC 0.01	÷∥≕
17	坂井市文化施設 	56	(ハートピア春江) 坂井市みくに市民センター	業団	H31.4.1	R6.3.31	文化課
		57	旧森田銀行本店			<u> </u> 	
18	旧森田銀行本店・旧岸名家・三国湊町家館	58	旧岸名家	一般社団法人 三國會所	會所 H30.4.1	R5.3.31	観光交流課
	町家館	59	三国湊町家館			İ	
19	坂井市アーバンデザインセンター坂 #	60	アーバンデザインセンター坂井	一般社団法人 アーバンデザイン センター坂井	R4.4.1	R7.3.31	企画政策課
20	坂井市丸岡バスターミナル交流セン	61	 丸岡バスターミナル交流センター	一般社団法人 丸岡城天守を国宝	R3.4.1	R6.3.31	丸岡支所
	ター		1	にする市民の会			/ JIII / JI

(2)指定管理者委託料の支出状況

区分	E A	指定管理者名	指定管理委託	指定	
番号	区分	拍 尼巴坦有名	(令和4年度)	(指定期間全体)	期間
1	坂井市JR駅駐車場施設 【※1】 【※3】	株式会社アイビックス	-	-	5年
2	坂井市営三国駅前駐車場及び坂井市営えつせる坂駐 車場 【※1】【※4】	NPO法人三国まちなかエッ セル	-	-	5年
3	坂井市営東尋坊駐車場 【※1】 【※3】	一般社団法人DMOさかい 観光局	-	-	5年
4	坂井市坂井地域交流センター	株式会社アイビックス	24,253	120,511	5年
5	坂井市ゆりの里公園	長谷川造園株式会社	30,579	153,026	5年
6	坂井市ゆりの里公園交流促進施設 【※2】【※3】	株式会社テトテヲ	-	-	5年6か月
7	坂井市ゆりの里公園農産物直売所 【※4】	福井県農業協同組合	6,600	19,800	3年
8	坂井市丸岡城関連施設 【※1】【※4】	公益財団法人 丸岡文化財団	-	-	5年
9	坂井市丸岡観光情報センター	有限会社 一筆啓上茶屋	3,432	20,496	6年
10	坂井市たけだの里施設 【※4】	一般社団法人 竹田文化共 栄会	36,491	182,455	5年
11	坂井市三国温泉ゆあぽ~と	イワシタ物産株式会社	38,800	193,400	5年
12	坂井市丸岡総合福祉保健センター	株式会社イワタグループ	62,500	308,000	5年
13	坂井市三国希望園 【※4】	社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会	1,480	7,713	5年
14	坂井市赤坂聖苑	株式会社法美社	41,816	207,682	5年
15	坂井市体育施設 【※4】	公益財団法人 坂井市スポーツ協会	140,000	698,350	5年
16	坂井市屋内温水プール・フィットネスセンター	アクアスポーツ株式会社	40,100	199,400	5年
17	坂井市文化施設 【※4】	公益財団法人 坂井市文化 振興事業団	74,539	341,901	5年
18	旧森田銀行本店・旧岸名家・三国湊町家館	一般社団法人 三國會所	7,570	37,625	5年
19	坂井市アーバンデザインセンター坂井 【※4】	一般社団法人 アーバンデ ザインセンター坂井	7,656	22,968	3年
20	坂井市丸岡バスターミナル交流センター 【※4】	一般社団法人 丸岡城天守 を国宝にする市民の会	18,000	53,189	3年
	合計		533,816	2,602,272	

^{【※1】} 区分番号1、2、3、8の施設は利用料金収入にて管理運営を行うため、「指定管理者委託料(指定期間全体)」に数値は計上されていません。

^{【※2】} 区分番号6の施設は自主事業収入にて管理運営を行うため、「指定管理者委託料(指定期間全体)」に数値は計上されていません。

^{【※3】} 区分番号1、3、6の施設は、協定に基づき、市に収益の一部を納付しています。JR駅前駐車場は1,029千円、東尋坊駐車場は5,239千円、ゆりの里 公園交流促進施設は805千円をそれぞれ納付しています。

^{【※4】} 区分番号2、7、8、10、13、15、17、19及び20の施設は非公募による指定管理者制度導入施設であるため、単年度精算を行っています。したがって、「指定管理者委託料(指定期間全体)」の数値は、基本協定額から指定期間中の指定管理者委託料の実績額を換算し算定した金額を記載しています。

2 指定管理者制度モニタリング状況

①管理目標の達成状況

指定管理者は、毎年度策定する事業計画書において利用人数(台数)及び利用料収入等についての管理目標を設定しています。管理目標を設定することにより、目的を明確化し、提供するサービスの質の向上を図ることが狙いとなっています。

令和4年度の管理目標の達成状況は、20区分のうち利用人数(台数)では6区分において管理目標を上回り、利用料収入で9区分において管理目標の数値を上回る結果となりました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、適正な管理目標の設定及び管理目標の達成が困難な状況ではありますが、指定管理者の努力を促していきます。

※各区分の利用人数(台数)及び利用料収入に係る管理目標の達成状況は、(3)表のとおりとなっています。

②施設の利用状況

令和4年度における利用者数は2, 194, 143人、利用台数は61, 411台となっており、全体で2, 255, 554人(台)の利用がありました。前年度と比較すると、219, 229人(台)、9. 8ポイントの増加となりました。利用状況の増加の主な要因は、新型コロナウイルス感染症からの回復の影響などによるものです。

また、令和4年度の利用料金の収納状況は、前年度と比較して16区分のうち14区分で増加、2区分で減少となりました。利用料金全体の収納状況は326, 265千円となり、前年度比39, 936千円、12. 9ポイントの増加となりました。利用料金の増加の主な要因は、新型コロナウイルス感染症からの回復の影響などによるものです。

※各区分ごとの施設の利用状況は、(4-1、4-2)表のとおりとなっています。

③利用者満足度調査結果

モニタリングマニュアルでは、幅広い利用者層のニーズや満足度を把握するため、指定管理者において年1回以上アンケート等を実施し、利用者のサービス水準が満たされているかどうかを把握し、検証することとしています。また、アンケートの結果についての指定管理者による自己評価により、サービスや業務の改善に反映させるよう指導しています。なお、アンケートの結果等により指定管理者の管理が業務水準を満たしていないと市が判断するときは、その都度改善等の指導を行ない、これに従わない場合は業務の停止、さらに指定の取り消しを行うこととしています。

令和4年度に実施したアンケート調査結果のうち、「総合満足度」についての回答は、「かなり満足」又は「満足」と答えた利用者は68.1%となっており、前年度より4.8ポイント増加、「普通」は25.1%と前年度より3.1ポイント減少しています。一方、「不満」は1.7%となっており、前年度より1.3ポイントの減少となりました。

これらの結果から、指定管理者においてモニタリングを活用しながら業務改善を実施し、利用者に対するサービスの向上に努めた結果、満足度が高い水準で推移していることがうかがえる一方、「不満」の回答があった施設については、原因を検証し、さらなるサービス向上への努力を求めることとします。

※各区分ごとの利用者満足度は、(5)表のとおりとなっています。

④総合評価の状況

市では毎年、協定書・仕様書・提案書・事業計画書・モニタリング状況を勘案し、23の詳細項目について評価を行い、その評価結果に伴い、次年度の事業計画書に反映させるなど業務改善のために活用し、指定管理者が市民に提供するサービスの質の向上に繋げることとしています。

令和4年度において、A評価(かなり良い)はO区分、B評価(良い)は2区分、C評価(計画どおり)は17区分、D評価(一部改善)は1区分、E評価(要改善)はO区分となっております。

D評価となった指定管理者については、その原因を追及し、改善を行うべく、適正な管理目標の設定および管理目標を達成するための努力を促していきます。

※各区分ごとの総合評価は、(6)表のとおりとなっています。

(3) 管理目標の達成状況

区分	ロハ	化中签Ⅲ老友	管理目標の達成状況			
番号	区分	指定管理者名	利用人数(台数)	利用料収入		
1	坂井市JR駅駐車場施設	株式会社アイビックス	90.5%	99.0%		
2	坂井市営三国駅前駐車場及び坂井市営えっせ る坂駐車場	NPO法人三国まちなかエッセル	96.1%	115.8%		
3	坂井市営東尋坊駐車場	一般社団法人DMOさかい観光局	159.5%	162.0%		
4	坂井市坂井地域交流センター	株式会社 アイビックス	85.8%	55.1%		
5	坂井市ゆりの里公園	長谷川造園株式会社	135.1%	108.7%		
6	坂井市ゆりの里公園交流促進施設	株式会社テトテヲ	69.2%	-		
7	坂井市ゆりの里公園農産物直売所	福井県農業協同組合	81.1%	-		
8	坂井市丸岡城関連施設	公益財団法人 丸岡文化財団	81.8%	83.9%		
9	坂井市丸岡観光情報センター	有限会社 一筆啓上茶屋	73.4%	84.0%		
10	坂井市たけだの里施設	一般社団法人 竹田文化共栄会	105.5%	96.6%		
11	坂井市三国温泉ゆあぽ~と	イワシタ物産株式会社	90.8%	96.1%		
12	坂井市丸岡総合福祉保健センター	株式会社イワタグル一プ	98.8%	100.2%		
13	坂井市三国希望園	社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会	85.3%	-		
14	坂井市赤坂聖苑	株式会社 法美社	86.9%	102.4%		
15	坂井市体育施設	公益財団法人 坂井市スポーツ協会	111.8%	106.5%		
16	坂井市屋内温水プール・フィットネスセンター	アクアスポーツ 株式会社	77.3%	71.0%		
17	坂井市文化施設	公益財団法人 坂井市文化振興事業団	71.4%	113.0%		
18	旧森田銀行本店・旧岸名家・三国湊町家館	一般社団法人 三國會所	109.2%	109.3%		
19	坂井市アーバンデザインセンター坂井	一般社団法人 アーバンデザインセンター 坂井	62.3%	64.3%		
20	坂井市丸岡バスターミナル交流センター	一般社団法人 丸岡城天守を国宝にする 市民の会	128.0%	129.9%		

(4-1) 利用状況(利用者)

(4-1) 利用认述(利用者)			会和1年中		比較		
区分 番号	区分	指定管理者名	単位	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	比較 (A)-(B)	前年度比 (A)/(B)	増減の大きな施設の 主な増減理由
1	坂井市JR駅駐車場施設	株式会社アイビックス	利用台数	26,934	26,368	566	102.1%	新型コロナウイルスの影響から回 復途上によるもの
2	坂井市営三国駅前駐車 場及び坂井市営えっせる 坂駐車場	NPO法人三国まちなか エッセル	利用台数	17,730	13,411	4,319	132.2%	三国駅前駐車場の共用開始によるもの
3	坂井市営東尋坊駐車場	一般社団法人DMOさか い観光局	利用台数	16,747	9,389	7,358	178.4%	新型コロナウイルスの影響から回 復途上によるもの
4	坂井市坂井地域交流セ ンター	株式会社アイビックス	利用者数	163,377	204,285	▲ 40,908	80.0%	R3に比べ新型コロナウイルスワク チン接種会場としての利用者数が 減少したことによるもの
5	坂井市ゆりの里公園	長谷川造園株式会社	利用者数	270,182	225,442	44,740	119.8%	ゆりフェスタ等イベントの再開によ るもの
6	坂井市ゆりの里公園交 流促進施設	株式会社テトテヲ	利用者数	14,941	16,956	▲ 2,015	88.1%	指定管理者の交代に伴い3月中旬から営業縮小のため
7	坂井市ゆりの里公園農 産物直売所	福井県農業協同組合	利用者数	89,171	83,135	6,036	107.3%	新型コロナウイルスの影響から回 復途上によるもの
8	坂井市丸岡城関連施設	公益財団法人 丸岡文 化財団	利用者数	142,801	87,910	54,891	162.4%	新型コロナウイルスの影響から回 復途上によるもの
9	坂井市丸岡観光情報セ ンター	有限会社 一筆啓上茶 屋	利用者数	88,043	67,550	20,493	130.3%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
10	坂井市たけだの里施設	一般社団法人 竹田文 化共栄会	利用者数	74,940	60,228	14,712	124.4%	 新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
11	坂井市三国温泉ゆあぽ 〜と	イワシタ物産株式会社	利用者数	136,164	122,753	13,411	110.9%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
12	坂井市丸岡総合福祉保 健センター	株式会社イワタグルー プ	利用者数	248,962	233,683	15,279	106.5%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
13	坂井市三国希望園	社会福祉法人 坂井市 社会福祉協議会	利用者数	6,429	6,114	315	105.2%	
14	坂井市赤坂聖苑	株式会社 法美社	利用者数	13,910	12,588	1,322	110.5%	
15	坂井市体育施設	公益財団法人 坂井市 スポーツ協会	利用者数	704,057	646,645	57,412	108.9%	プロチームの利用の増加によるもの
16	坂井市屋内温水プール・ フィットネスセンター	アクアスポーツ株式会 社	利用者数	106,365	107,393	▲ 1,028	99.0%	新型コロナウイルス感染症の影響 等により会員数が伸び悩んでいる ため
17	坂井市文化施設	公益財団法人 坂井市 文化振興事業団	利用者数	68,758	64,435	4,323	106.7%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
18	旧森田銀行本店·旧岸名 家·三国湊町家館	一般社団法人 三國會 所	利用者数	35,437	28,650	6,787	123.7%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
19	坂井市アーバンデザイン センター坂井	一般社団法人 アーバ ンデザインセンター坂井	利用者数	3,736	3,168	568	117.9%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
20	坂井市丸岡バスターミナ ル交流センター	一般社団法人 丸岡城 天守を国宝にする市民 の会	利用者数	26,870	16,222	10,648	165.6%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
	숌	· 計		2,255,554	2,036,325	219,229	110.8%	
		(うち	利用台数)	61,411	49,168	12,243	124.9%	
		2,194,143	1,987,157	206,986	110.4%			

(4-2) 利用状況(利用料金) (単位:千円)

区分			令和4年度	令和3年度	比較	前年度比	増減の大きな施設の
番号	区分	指定管理者名	(A)	(B)	(A)-(B)	(A)/(B)	音減の人さな他設の 主な増減理由
1	坂井市JR駅駐車場施設	株式会社アイビックス	5, 472	5, 205	267	105. 1%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
2	坂井市営三国駅前駐車場及び 坂井市営えっせる坂駐車場	NPO法人三国まちなかエッ セル	1, 320	719	601	183. 6%	三国駅前駐車場の共用開始によるもの
3	坂井市営東尋坊駐車場	一般社団法人DMOさかい 観光局	8, 507	4, 785	3, 722	177. 8%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
4	坂井市坂井地域交流センター	株式会社アイビックス	1, 830	3, 360	▲ 1,530	54. 5%	新型コロナウイルスワクチン接種 会場により、貸館業務の停止を 行ったことによるもの
5	坂井市ゆりの里公園	長谷川造園株式会社	2, 609	1, 634	975	159. 7%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
6	坂井市ゆりの里公園交流促進 施設	株式会社テトテヲ	-	-	-	-	-
7	坂井市ゆりの里公園農産物直 売所	福井県農業協同組合	-	-	-	-	-
8	坂井市丸岡城関連施設	公益財団法人 丸岡文化財団	46, 329	28, 203	18, 126	164. 3%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
9	坂井市丸岡観光情報センター	有限会社 一筆啓上茶屋	42	26	16	161.5%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
10	坂井市たけだの里施設	一般社団法人 竹田文化共 栄会	11, 887	10, 682	1, 205	111. 3%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
11	坂井市三国温泉ゆあぽ~と	イワシタ物産株式会社	36, 021	31, 857	4, 164	113. 1%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
12	坂井市丸岡総合福祉保健セン ター	株式会社イワタグループ	86, 377	78, 971	7, 406	109. 4%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
13	坂井市三国希望園	社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会	-	-	-	-	-
14	坂井市赤坂聖苑	株式会社 法美社	512	396	116	129. 3%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
15	坂井市体育施設	公益財団法人 坂井市スポーツ協会	53, 569	45, 763	7, 806	117. 1%	プロチームの利用の増加によるもの
16	坂井市屋内温水プール・フィット ネスセンター	アクアスポーツ株式会社	58, 675	62, 050	▲ 3, 375	94. 6%	新型コロナウイルス感染症の影響 等により会員数が伸び悩んでいる ため
17	坂井市文化施設	公益財団法人 坂井市文化振興事業団	12, 201	11, 841	360	103. 0%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
18	旧森田銀行本店·旧岸名家·三 国湊町家館	一般社団法人 三國會所	505	496	9	101. 8%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
19	坂井市アーバンデザインセン ター坂井	一般社団法人 アーバンデ ザインセンター坂井	18	15	3	120.0%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
20	坂井市丸岡バスターミナル交流 センター	一般社団法人 丸岡城天守 を国宝にする市民の会	391	326	65	119. 9%	新型コロナウイルス感染症からの 回復途上によるもの
	合 計		326, 265	286, 329	39, 936	113. 9%	
							1

(5) 利用者満足度調査結果

区分	50		かな	り満足	沛	起	曹	通	4	- 満	わか	らない	É	計
番号	区分	指定管理者名	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
1	坂井市JR駅駐車場施設	株式会社アイビックス	12	10.7%	25	22.3%	57	50.9%	0	0.0%	18	16.1%	112	100.0%
2	坂井市営三国駅前駐車場及 び坂井市営えっせる坂駐車場	NPO法人三国まちなか エッセル	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
3	坂井市営東尋坊駐車場	一般社団法人DMOさか い観光局	92	51.1%	48	26.7%	25	13.9%	15	8.3%	0	0.0%	180	100.0%
4	坂井市坂井地域交流センター	株式会社アイビックス	34	15.8%	112	52.1%	63	29.3%	1	0.5%	5	2.3%	215	100.0%
5	坂井市ゆりの里公園	長谷川造園株式会社	28	17.2%	28	17.2%	84	51.5%	0	0.0%	23	14.1%	163	100.0%
6	坂井市ゆりの里公園交流促 進施設	株式会社テトテヲ	12	20.0%	27	45.0%	21	35.0%	0	0.0%	0	0.0%	60	100.0%
7	坂井市ゆりの里公園農産物 直売所	福井県農業協同組合	7	30.4%	5	21.7%	4	17.4%	1	4.4%	6	26.1%	23	100.0%
8	坂井市丸岡城関連施設	公益財団法人 丸岡文化 財団	34	34.0%	15	15.0%	39	39.0%	0	0.0%	12	12.0%	100	100.0%
9	坂井市丸岡観光情報センター	有限会社 一筆啓上茶屋	43	28.7%	73	48.7%	30	20.0%	0	0.0%	4	2.6%	150	100.0%
10	坂井市たけだの里施設	一般社団法人 竹田文化 共栄会	100	75.2%	30	22.6%	3	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	133	100.0%
11	坂井市三国温泉ゆあぽ~と	イワシタ物産株式会社	16	20.0%	48	60.0%	16	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	80	100.0%
12	坂井市丸岡総合福祉保健センター	株式会社イワタグループ	13	24.1%	24	44.4%	12	22.2%	0	0.0%	5	9.3%	54	100.0%
13	坂井市三国希望園	社会福祉法人 坂井市社 会福祉協議会	0	0.0%	20	87.0%	2	8.7%	1	4.3%	0	0.0%	23	100.0%
14	坂井市赤坂聖苑	株式会社 法美社	99	41.9%	129	54.7%	8	3.4%	0	0.0%	0	0.0%	236	100.0%
15	坂井市体育施設	公益財団法人 坂井市スポーツ協会	26	15.8%	83	50.3%	48	29.1%	2	1.2%	6	3.6%	165	100.0%
16	坂井市屋内温水プール・フィッ トネスセンター	アクアスポーツ株式会社	9	5.6%	56	35.0%	75	46.9%	13	8.1%	7	4.4%	160	100.0%
17	坂井市文化施設	公益財団法人 坂井市文 化振興事業団	32	52.5%	26	42.6%	2	3.3%	0	0.0%	1	1.6%	61	100.0%
18	旧森田銀行本店·旧岸名家· 三国湊町家館	一般社団法人 三國會所	19	36.5%	15	28.9%	5	9.6%	0	0.0%	13	25.0%	52	100.0%
19	坂井市アーバンデザインセン ター坂井	一般社団法人 アーバン デザインセンター坂井	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-
20	坂井市丸岡バスターミナル交 流センター	一般社団法人 丸岡城天 守を国宝にする市民の会	174	30.6%	284	49.9%	76	13.4%	1	0.1%	34	6.0%	569	100.0%
	合計		576	29.3%	764	38.8%	494	25.1%	33	1.7%	100	5.1%	1,967	100.0%

(6) 総合評価の状況

区分	区分	指定管理者名	総合評価の状況			
番号	E11	旧化日在日日	ランク	得点		
1	坂井市JR駅駐車場施設	株式会社アイビックス	С	60.74		
2	坂井市営三国駅前駐車場及び坂井市営えっ せる坂駐車場	NPO法人三国まちなかエッセル	С	60.83		
3	坂井市営東尋坊駐車場	一般社団法人DMOさかい観光局	С	59.99		
4	坂井市坂井地域交流センター	株式会社アイビックス	С	60.73		
5	坂井市ゆりの里公園	長谷川造園株式会社	С	60.90		
6	坂井市ゆりの里公園交流促進施設	株式会社テトテヲ	D	59.11		
7	坂井市ゆりの里公園農産物直売所	福井県農業協同組合	С	60.05		
8	坂井市丸岡城関連施設	公益財団法人 丸岡文化財団	С	60.99		
9	坂井市丸岡観光情報センター	有限会社 一筆啓上茶屋	С	60.66		
10	坂井市たけだの里施設	一般社団法人 竹田文化共栄会	С	59.98		
11	坂井市三国温泉ゆあぽ~と	イワシタ物産株式会社	С	60.91		
12	坂井市丸岡総合福祉保健センター	株式会社イワタグループ	С	60.02		
13	坂井市三国希望園	社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会	С	60.02		
14	坂井市赤坂聖苑	株式会社 法美社	В	62.77		
15	坂井市体育施設	公益財団法人 坂井市スポーツ協会	С	59.95		
16	坂井市屋内温水プール・フィットネスセンター	アクアスポーツ株式会社	С	60.30		
17	坂井市文化施設	公益財団法人 坂井市文化振興事業団	С	61.15		
18	旧森田銀行本店・旧岸名家・三国湊町家館	一般社団法人 三國會所	С	59.99		
19	坂井市アーバンデザインセンター坂井	一般社団法人 アーバンデザインセンター 坂井	С	61.52		
20	坂井市丸岡バスターミナル交流センター	一般社団法人 丸岡城天守を国宝にする市 民の会	В	63.71		

^{※「}A」:かなり良い 「B」: 良い 「C」: 計画どおり 「D」: 一部課題 「E」: 要改善

(参考)

評価要領

- 1. 詳細項目の評価方法
- (1)数値目標
- ①原則として、事業計画書を100として、その乖離幅により、ランク付けを行うこととする。

ランク	内容	乖離幅
Α	目標(計画)を大きく上回っている(かなり良い)	150%以上
В	目標(計画)を上回っている(良い)	115%以上~150%未満
С	目標(計画)どおり(計画どおり)	85%以上~115%未満
D	目標(計画)下回っている(一部課題)	50%以上~85%未満
E	目標(計画)を大きく下回っている(要改善)	50%未満

(2)上記以外

- ①事業計画書等に実施予定の内容について、目立つ工夫がみられる場合は、「A」とする。
- ②事業計画書等に実施予定の内容について、工夫がみられる場合は、「B」とする。
- ③事業計画書等に実施予定の内容どおりできている場合は、「C」とする。
- ④事業計画書等にない項目については、「C」とする。
- ⑤事業計画書等に実施予定の内容を一部出来ていない(一部に課題がある)場合は、「D」とする。
- ⑥事業計画書等に実施予定の内容を全くできていない(改善が必要)場合は、「E」とする。
- $%(1)\sim(2)$ について、社会情勢の変化や災害等やむを得ない事由が生じた場合は、評価の繰上げを認める (最大で「C」評価まで: 「E」 \rightarrow 「D」、「E」 \rightarrow 「C」、「D」 \rightarrow 「C」)
- ※(1)~(2)について、施設管理に主体を置く施設(駐車場等)については、「A」を「B」に置き換えて評価するものとする
- 2. 総合評価
- (1)モニタリングマニュアルの配点(合計100点)を活用し、次の方法で行うこととする。

なお、配点表は、別紙シートによる。

- ・5段階評価(持ち点100点)
- A …70点以上 又は 64点以上で詳細項目にAが2つ以上の場合
- B …上記を除く65点以上~70点未満 又は 62点以上で詳細項目にBが2つ以上の場合
- C …上記を除く50点以上~65点未満
- D …35点以上~50点未満
- E …35点未満
- ※上記合計点にかかわらず、A・B・C評価で、詳細項目にDが2つ以上の場合は、改善された場合であっても、総合評価はDとする
- ※上記合計点にかかわらず、①指定管理者の責に帰すべき事由により、ア)利用者等の生命・身体・財産に重大な損害が生じた場合、イ)施設運営に関連して、法令・協定等に関する違反があった場合、ウ)その他公の施設の設置者として市の信頼を損ねた場合、②市より業務改善命令を受けた場合、③詳細項目にEが1つでもある場合には、改善された場合であっても、総合評価はEとする
- ※施設管理に主体を置く施設(駐車場等)については、「A」を「B」に置き換えて評価するものとする

3 モニタリング結果

1. 概要

施設名	坂井市JR駅駐車場施設	所管課名	監理課						
指定管理者名	株式会社アイビックス	委託料	0円						
住所	福井市下馬二丁目101	福井市下馬二丁目101番地							
指定期間	平成30年4月1日~令和5年3月	31日(5年間)							

2. 利用状況 (単位:台)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	目標値	34,884	33,059	34,483	29,760	29,750
利用有数	実績値	33,633	33,521	22,145	26,368	26,934
増減	咸数	1,098	▲ 112	▲ 11,376	4,223	566
前年	度比	103.4%	99.7%	66.1%	119.1%	102.1%
目標道	達成率	96.4%	101.4%	64.2%	88.6%	90.5%

3. 利用料金 (単位:千円)

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値	6,536	5,970	6,179	5,547	5,527
利用作並	実績値	6,317	6,019	4,527	5,205	5,472
増派	或数	95	▲ 298	▲ 1,492	678	267
前年	度比	101.5%	95.3%	75.2%	115.0%	105.1%
目標道	達成率	96.6%	100.8%	73.3%	93.8%	99.0%

4. 利用者満足度調査

調査	期間		令和4年9	9月1日~	·令和4年	9月30日		調査	人数	112	
かなり)満足	満	足	普	通	不	満	わからない		合	計
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
12	10.7	25	22.3	57	50.9	0	0.0	18	16.1	112	100.0
前年度	3.3	前年度	25.0	前年度	46.7	前年度	0.0	前年度	25.0		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	回数制利用のお客様が月極の駐車場に駐車している。
対応	張り紙及び看板拡大化による注意勧告を行った。

内容	雑草が多いので、こまめに除草してほしい。
対応	年2回の除草作業を行った。

内容	
対応	

6. 修繕内容

/. 争耒評価			(A:かなり良い B:良い C:計画とおり D:一部味趣 E:安以普)
I. 公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.00	新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向にあるなか、前年比増加傾向にあり、本施設の設置目的である、JR利用促進を図るため、利用者が使用しやすい施設管理を行った。
2.市の施策への貢献度	С	3.00	地域の安心安全を目指し、施設及び周辺の安心安全のため、監視カメラを設置するなど、市の施策に貢献している。
3.地域や関係団体との関係	С	3.00	施設の定期的巡回及び監視カメラにより24時間の管理を行っており、施設周辺地域の防犯に貢献している。
4.平等利用の確保	С	3.00	利用者募集にあたっては、指定管理者のホームページや市の広報紙を活用し、平等利用の確保を図った。
5.個人情報の取扱い	С	3.00	個人情報保護について指針や要領を定め、適切に実施している。
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	С	2.33	市の広報や指定管理者のホームページで月極駐車場の利用募集を行った。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.33	受付・抽選・手続業務を指定管理者の社員3名で対応を行っており、親切かつスムーズな応対に努めている。
8.利用状況	С	2.33	新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向にあるなか、目標値を達成できなかったが、前年と比較して 増加傾向にあり、利用状況向上への努力がうかがえる
9.利用料金(収納状況)	С	2.33	新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向にあるなか、前年に比べ、利用料金収入が、約267,500円増加しており、ほぼ目標値を達成している
10.管理運営業務の内容	С	2.33	概ね適正に管理されており、指定管理者の得意分野である安全管理にも積極的に取り組まれていた。
11.管理運営経費の節減	С	2.33	定期的な施設の巡回について、指定管理者が請負っている施設の巡回と併せて行う等、経費削減に努めて いる。
12.安全管理の方法	С	2.33	監視カメラを設置して、場内を監視するとともに、定期的な巡回を行うなど、利用者が安全に利用できるように努めた。
13.危機管理体制	С	2.33	危機管理マニュアルにて警報盤(精算機)の24時間監視、警察・消防等への連絡体制が整備されており、職員研修も実施されている。
14.利用者満足度	В	3.11	112人に対し、アンケートを実施した結果、「不満」との意見の方が一人もおられず、利用者の方々より一定の評価が得られている。
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
15.職員(有資格者)配置	С	2.57	計画書どおりの職員配置を行っており、その中には、施設管理に必要な電気関係の資格を持った職員がいる。
16.職員研修・人材育成	С	2.57	計画書より多くの職員研修を実施し、人材育成に取り組んでいる。
17.事業収支	С	2.57	事業収入の執行率は、民間駐車場の影響もあり99.0%、事業支出の執行率は除雪の影響等もあり100.7%であった。
18.経理の方法	С	2.57	仕様書どおり専用通帳で管理されており、必要書類・帳簿類は適正に管理されている。
19.法人等の経営状況	С	2.57	法人の経常利益は黒字状態が続いており、法人の経営状況はおおむね良好である。
20.意見・苦情への対応	С	2.57	意見・苦情があった場合は、できる限り迅速に対応を図り、施設利用の利便性向上を図っている。
21.地元経済効果	С	2.57	地元業者に、施設の除雪を依頼するなど、地元経済効果を図った。
Ⅳ. 自主事業等の実施状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
22.自主事業等の実施状況	С	3.00	該当なし(計画どおり)
23.事業収支(収納状況)	С	3.00	該当なし(計画どおり)
	ランク	得点	所管課総合所見
総合評価	С	60.74	新型コロナウィルス感染症の影響から回復傾向にある中、前年と比較して利用人数や利用料収入が引き続き増加していることについては評価できる。今後も利用者アンケートで指摘のあった施設管理を適切に行い、満足度を高め利用者増加につながるよう努めることを期待する。
	l	l	1

1. 概要

施設名	坂井市営三国駅前駐車場及び坂井市営えつせる坂駐車場	所管課名	三国支所
指定管理者名	NPO三国まちなかエッセル	委託料	0円
住所	坂井市三国町北本町三丁目	1番5号	
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月	31日(5年間)	

2. 利用状況 (単位:人)

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	目標値	14,840	14,840	14,840	14,840	18,440
利用有数	実績値	15,054	14,997	12,899	13,411	17,730
増減	咸数	▲1,420	▲ 57	▲ 2,098	512	4,319
前年	度比	91.4%	99.6%	86.0%	104.0%	132.2%
目標達成率		101.4%	101.1%	86.9%	90.4%	96.1%

3. 利用料金 (単位:千円)

	•					
年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値	600	600	600	600	1,140
个小用种亚	実績値	635	643	747	719	1,320
増減	咸数	▲ 50	8	104	▲ 28	601
前年度比		92.7%	101.3%	116.2%	96.3%	183.5%
目標達成率		105.8%	107.2%	124.5%	119.8%	115.8%

4. 利用者満足度調査

調査期間	調査人数	
110 # . o => /-		,

利用者へのアンケート調査実施は難しいが、随時面談により要望・苦情の情報収集に努めている。 今後、アンケートを実施できないか検討を重ねている。

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

O. 117/11 p							
内容							
対応							
内容							
対応							
内容							
対応							
	h sis						

6.	修繕内容

/. 争耒評恤			(A:かなり良い B:良い C:計画とあり D:一部誄趣 E:安以書)
I. 公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.00	三国町の玄関口にふさわしい、公共の駐車施設であることを念頭に置き、サービス向上と環境保全に努めている。
2.市の施策への貢献度	С	3.00	えちぜん鉄道三国駅を利用する人に不快感を与えないよう協力し、安全確保に伴う定期的な巡回および清掃活動を行っている。
3.地域や関係団体との関係	С	3.00	地域周辺の施設利用者と連携を図り、地域に根差した施設として地域の活性化や観光の振興に努めている。
4.平等利用の確保	С	3.00	事前予約は必要とせず、利用者が安心して自由に駐車場を利用できる環境を整えている。
5.個人情報の取扱い	С	3.00	坂井市個人情報保護条例を遵守し、適切な管理運営に努めている。
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	С	2.33	花壇の整備やプランターの設置を三国高校ボランティア委員会と一体となって取り組んでいる。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.33	駐車場の利用者に安全、安心に利用してもらえるよう努めている。
8.利用状況	С	2.33	駐車場の利用数は、計画値より3.9ポイント下回った。
9.利用料金(収納状況)	В	3.11	利用料は、計画値より15.8ポイント上回った。
10.管理運営業務の内容	С	2.33	計画書どおり効率的かつ適正に行われている。
11.管理運営経費の節減	С	2.33	月極駐車場の利用料金の収入のみで維持管理をしており、現状で精一杯の努力をしている。今年度より自 動発券機による有料駐車場の収入が加算された。
12.安全管理の方法	С	2.33	定期的な巡回により安全体制を図るとともに、緊急連絡体制を確立している。
13.危機管理体制	С	2.33	計画書どおり適正に行われている。
14.利用者満足度	D	1.56	利用者へのアンケートは実施が難しいが、今後、実施できないか検討を重ねている。
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
15.職員(有資格者)配置	С	2.57	計画書どおり適正に行われている。
16.職員研修・人材育成	С	2.57	安全対策のための講習に参加し、救急時の対応を熟知し、迅速、親切、丁寧な対応ができるように努めている。
17.事業収支	В	3.43	事業収入の執行率は、115.8%、事業支出の執行率は、115.8%であった。
18.経理の方法	С	2.57	NPO法人三国まちなかエッセルの総会を開催し、監査による承認を得ている。
19.法人等の経営状況	С	2.57	健全な経営状況と認められる。
20.意見・苦情への対応	С	2.57	苦情があった場合は、迅速に対応し、駐車場の管理業務に反映させるように努めている。
21.地元経済効果	С	2.57	直接的な経済効果はないが、三国町を訪れる人を地域全体でもてなす環境づくりに努めている。
Ⅳ. 自主事業等の実施状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
•	I		該当なし(計画書どおり)
22.自主事業等の実施状況	С	3.00	M-760/HIBE COVY
22.自主事業等の実施状況 23.事業収支(収納状況)	С	3.00	該当なし(計画書どおり)
	С	3.00	該当なし(計画書どおり)

1. 概要

施設名	坂井市営東尋坊駐車場	所管課名	観光交流課
指定管理者名	一般社団法人DMOさかい観光局	委託料	0円
住所	坂井市三国町安島64-1	-166	
指定期間	平成30年4月1日~令和5年3月	31日(5年間)	

2. 利用状況 (単位:人)

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
 利用者数	目標値	20,400	21,000	21,500	10,500	10,500	
利用有数	実績値	22,107	23,180	11,111	9,389	16,747	
増減	∄減数 ▲ 842		1,073	1 2,069	▲ 1,722	7,358	
前年	度比	96.3% 104.9%		47.9%	84.5%	178.4%	
目標道	達成率	108.4%	110.4%	51.7%	89.4%	159.5%	

3. 利用料金 (単位:千円)

	• —					
年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値	10,200	10,500	10,750	5,250	5,250
们用种亚	実績値	11,116	11,624	5,634	4,785	8,507
増減	咸数	▲ 381	508	▲ 5,990	▲ 849	3,722
前年度比		96.7%	104.6%	48.5%	84.9%	177.8%
目標道	達成 率	109.0%	110.7%	52.4%	91.1%	162.0%

4. 利用者満足度調査

	調査期間 令和4年4月1日~令和5年3月31日								調査	人数	18	30
かなり満足			満	足	普	普通		不満		らない	合計	
	人数 %		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	92	51.1	48	26.7	25	13.9	15	8.3	0	0.0	180	100.0
	前年度	84.8	前年度	0.0	前年度	0.0	前年度	15.2	前年度	0.0		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	
対応	
内容 対応	
対応	
内容 対応	
対応	

\sim	修繕 7	-
ค	46条金金17	ᄊᄿ

_6. 修繕内容		
駐車場内公衆トイレ修繕		

/. 争耒評恤			(A:かなり良い B:良い C:計画とあり D:一部誄越 E:安以書)
I. 公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.60	コロナ禍前の水準には及ばないものの、観光客数の回復が見られ、目標値を大きく上回ったものの、目標値が低い設定であったことからC評価とした。
2.市の施策への貢献度	С	3.60	福井県を代表する観光地として、安全で快適に利用できるよう努めるとともに、地元主催のイベント等に協力し、県内からの誘客にも努めている。
3.地域や関係団体との関係	С	3.60	周辺の民間施設と連携を強化し、相互の発展を図っているほか。東尋坊観光協会や東尋坊まち会社と協力 しながらイベント時に駐車場を活用している。
4.平等利用の確保	С	3.60	全ての利用者に対し不快感を与えないよう美化に努めるほか、誠意を持って対応している。
5.個人情報の取扱い	С	3.60	業務上知りえた内容について、第三者に漏らしたり、他の目的に使用しないよう徹底している。
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	С	2.00	快適で安全な利用ができるよう東尋坊交流センターと連携し案内した他、観光パンフレットの配布により、坂 井市の観光PRも行った。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.00	県内随一の観光地駐車場であることを常に自覚し、サービス向上や良好な接客に努めている。
8.利用状況	С	2.00	コロナ禍前の水準には戻っていないが、目標値を大きく上回ったものの、目標値が低い設定であったことからO評価とした。
9.利用料金(収納状況)	С	2.00	コロナ禍前の水準には戻っていないが、目標値を大きく上回ったものの、目標値が低い設定であったことからO評価とした。
10.管理運営業務の内容	С	2.00	日常的な清掃や備品管理等の業務をシルバーに委託し適切に履行されている。
11.管理運営経費の節減	С	2.00	経費削減に努めている。管理運営費支出については昨年度より増加しているが、利用客の増加に伴うもの である。
12.安全管理の方法	С	2.00	駐車場内及びトイレの巡回を定期的に行い、事故等の監視に努めている。
13.危機管理体制	С	2.00	坂井市営東尋坊駐車場危機管理体制及び対応マニュアルを遵守している。
14.利用者満足度	С		利用者満足度は目標値とほぼ同水準である。
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
15.職員(有資格者)配置	С	2.57	仕様書・計画書通りの配置となっている。
16.職員研修・人材育成	С	2.57	計画書通り接遇マナーの研修を実施している。
17.事業収支	С	2.57	事業収入の執行率は162.0%、事業支出の執行率は162.0%であった。
18.経理の方法	С	2.57	計画書のとおり、管理表と金額の確認を照合している。会計ソフトにて処理を行い、不突合があれば速やかに処理している。監査体制についても監事2名を配置し、適切に運用している。
19.法人等の経営状況	С	2.57	法人の経営状況はおおむね良好である。
20.意見・苦情への対応	С	2.57	利用者からの意見には親切・丁寧な態度と明瞭な言語で対応し、相手の主張を十分に聞いたうえで誤解のないよう対応している。
21.地元経済効果	C -> -	2.57	周辺商業施設や観光協会等と連携しイベント等に積極的に協力している。
Ⅳ. 自主事業等の実施状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
22.自主事業等の実施状況	С	3.00	該当なし(計画書通り)。
23.事業収支(収納状況)	С		該当なし(計画書通り)。
	ランク	得点	所管課総合所見
総合評価	С	59.99	コロナ禍前の水準には及ばないが、昨年度や目標値に比べ大幅な利用の増加がみられた。東尋坊の再整備に伴い、令和4年度が指定管理の最終年となったが、良好な管理体制を維持できたと考えている。
			1

1. 概要

施設名	坂井市坂井地域交流センター	所管課名	農業振興課
指定管理者名	株式会社 アイビックス	委託料	24,253,000円
住所	福井市下馬二丁目101	番地	
指定期間	平成30年4月1日~令和5年3月	31日(5年間)	

2. 利用状況 (単位:人)

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
利用者数	目標値	168,000	141,000	167,600	178,900	190,342	
利用有数	実績値	142,162	120,178	139,094	204,285	163,377	
増減	咸数	▲ 6,873	▲ 21,984	18,916	65,191	▲ 40,908	
前年度比		95.4%	84.5%	115.7%	146.9%	80.0%	
目標道	達成 率	84.6%	85.2%	83.0%	114.2%	85.8%	

3. 利用料金 (単位:千円)

	•						
年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
利用料金	目標値	3,750	2,000	3,600	3,900	3,323 1,830	
们用种亚	実績値	2,917	1,420	1,460	3,360		
増減	咸数	▲ 515	▲ 1,497	40	1,900	▲ 1,530	
前年度比		度比 85.0% 48		102.8%	230.1%	54.5%	
目標道	達成率	77.8%	71.0%	40.6%	86.2%	55.1%	

4. 利用者満足度調査

調査期間 令和5年3月1日~令和5年3月31日								調査	人数	2	15	
かなり満足			満	足	普	普通不			「満 わからない		合計	
	人数 % 34 15.8		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
			112	52.1	63	29.3	1	0.5	5	2.3	215	100.0
	前年度	6.2	前年度	40.5	前年度	52.8	前年度	0.0	前年度	0.5		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	なにでイベントetc紹介しているか分からない
対応	ホームページやSNS等を活用したり、広報誌・民間の発行物やチラシなどに掲載し配布している

内容	毎年楽しみにしている(椎茸コマ打ち体験)
対応	

内容	
対応	

6. 修繕内容 ・空調設備 ・消防設備 ・防犯カメラ ・電話

7. 事業評価			(A:かなり良い B:良い C:計画どおり D:一部課題 E:要改善)
I. 公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.00	新型コロナウイルス感染症による影響が大きく、施設の利用に関する目標の達成度が低かった。一方で巣 ごもり需要をとらえ、陳列や仕入れを工夫し、農産物直売所の売上額を伸ばした点については評価できる。
2.市の施策への貢献度	С	3.00	市アンテナショップのリニューアルに伴う説明会や打ち合わせに進んで参加することで、地元農産物のPR活動を積極的に行っている。
3.地域や関係団体との関係	С	3.00	坂井市内の農産物直売所で唯一、県の農遊コンシェルジュ研修を受講し、地域の農業者と積極的に連携している。また、地域社会福祉施設の加工食品の販売を実施するなどの地域貢献を行った。
4.平等利用の確保	С	3.00	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種会場として一部の期間、一般の貸し館業務を停止したが、その他の期間は各種法令・施行規則を遵守し、平等利用に努めた。予約受付を先着順で実施しており、特定の団体に偏ることなく対応した。
5.個人情報の取扱い	С	3.00	個人情報を取得する場合は、利用目的を明らかにし、適法かつ公正な手段により取得した。 個人情報の管理についても、適切な安全管理措置を講じた。
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	С	2.67	冬季、繁忙期など状況に合わせて、利用時間や休館日を変更し、来場者の安全性や利用促進に努めた。 併設の道の駅と連携して、PR等を実施し、利用者確保に努めた。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.67	接遇マナーや言葉遣い、気配りと明るい笑顔でコミュニケーションを図りながら、お客様目線の応対を心掛けている。
8.利用状況	С	2.67	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種会場として利用したため、利用者数は通常より多かったものの、 一般の貸し館業務の停止を一定期間行ったため、達成率は85.8%となった。
9.利用料金(収納状況)	С	2.67	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種会場として利用したため、利用者数は通常より多かったものの、一般の貸し館業務の停止を一定期間行ったため、達成率は55.1%となった。ワクチン接種会場として使用した影響が大きいためC評価とした。
10.管理運営業務の内容	С	2.67	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた業務もあるが、仕様書どおり適正に履行されており、業務報告書 も遅滞なく提出されている。
11.管理運営経費の節減	С	2.67	仕入れ商品のロス管理を徹底したり、消耗品の節約に努めたりし、費用の節減に努めている。
12.安全管理の方法	С	2.67	専門技術者の協力を受け、施設の維持管理に努めている。組織内での役割分担、連絡体制等を確認すると共に事故や災害時等について研修等を開催し、対応を図った。
13.危機管理体制	С	2.67	機械システムを運用しながら、施設管理のノウハウを十分に発揮し業務にあたると共に、組織内の連絡体制、役割分担を確認し、有事の際の研修会を開催した。
14.利用者満足度	C	2.67	215名を対象にアンケートを実施し、約68%が「かなり満足」「満足」と回答している。
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
15.職員(有資格者)配置	С	2.14	年度途中の離職により、計画時点から1人減となった。
16.職員研修•人材育成	В	2.86	接遇・危機管理の研修に加え、昨年度から引き続き、事務所と直売所のスタッフの意思疎通を目的として毎月1回職場内で実績の確認や翌月の販促の方向性を話し合い、職員のレベル向上に努めている。
17.事業収支	С	2.14	事業収入の目標達成率は、販売にかかる収入が増加したものの、施設利用料が減少したことにより 103.6%、事業支出の目標達成率は、販売額の増加に伴う仕入金額の増加の影響もあり108.1%であった。
18.経理の方法	С	2.14	公益法人会計システムを利用し、月次・年次会計処理に努めている。
19.法人等の経営状況	С	2.14	法人の経常利益は過去3年間黒字状態が続いており、自己資本比率においては約33.4%を確保できているため、経営状況は安定している。
20.意見・苦情への対応	С	2.14	特別発生及び日常的、軽微な対応について、迅速に状況等を判断し、対応に努めている。
21.地元経済効果 IV. 自主事業等の実施状況	C =>./a	2.14	農産物直売所で地域の食材を提供することで、地産地消を推進し、経済活動を促している。また、地域雇用の促進に努めた。
14・日工事未守の夫他仏况	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
22.自主事業等の実施状況	С	3.00	農産物の配送業務を主に行っており、自動販売機収入も得ている。
23.事業収支(収納状況)	C =>./a	3.00	直売所の好調を受け、自主事業収入の目標達成率は、89.8%、事業支出の目標達成率は、71.9%であった。
	ランク	得点	所管課総合所見
総合評価	С	60.73	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種会場として一定の期間、一般利用者の利用が制限されたものの、施設の管理運営への対応は十分できている。直売所の運営に関しては昨年に引き続き、スタッフ間で情報、目標を共有し、運営にあたっていることで前年度以上の売上を上げることができ、農家所得の向上にも好影響をもたらしていると考えられる。
1			

1. 概要

	施設名	ゆりの里公園	所管課名	農業振興課
Ī	指定管理者名	長谷川造園株式会社	委託料	30,579,000円
Ī	住所	坂井市春江町大針第8号	21番地	
	指定期間	平成30年4月1日~令和5年3月	31日(5年間)	

2. 利用状況 (単位:人)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	目標値	150,000	165,000	180,000	145,000	200,000
利用有数	実績値	188,422	213,101	148,950	225,442	270,182
増減数		50,788	24,679	▲ 64,151	76,492	44,740
前年	前年度比 136.9%		113.1%	69.9%	151.4%	119.8%
目標達成率		125.6%	129.2%	82.8%	155.5%	135.1%

3. 利用料金 (単位:千円)

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値	1,840	1,980	2,120	1,070	2,400
利用作並	実績値	1,863	2,158	1,079	1,634	2,609
増派	或数	330	295	▲ 1,079	555	975
前年度比		121.5%	115.8%	50.0%	151.4%	159.7%
目標道	達成率	101.3%	109.0%	50.9%	152.7%	108.7%

4. 利用者満足度調査

調査	期間		令和4年	4月1日~	·令和5年	2月28日		調査	人数	10	63
かなり)満足	満	足	普	通	不	満	わから	らない	合	計
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
28	17.2	28	17.2	84	51.5	0	0.0	23	14.1	163	100.0
前年度	21.3	前年度	28.7	前年度	47.8	前年度	0.0	前年度	2.2		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	広い敷地を活かして遊具を増やしてほしい。
対応	市に対し内容を報告した。

内容	バラもゆりもきれいで見れる時期が短いのがもったいない
対応	

内容	たくさんのバラやゆりにワクワクするけど、名前のプレートを作ってほしい
対応	バラやゆりの品種名を表示したプレートを設置した。

6. 修繕内容

・自動ドア・芝刈機・軽自動車・男子トイレセンサー、漏水、止水・ハンドホール蓋・動力噴霧器 ・ロームアーム・車いす・トラクター・トリマー・刈払機・水飲み場漏水・大型遊具ネット

・フォークリフト

I. 公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.00	1月以降のイベント、教室等の開催・誘致活動は消極的であった。
2.市の施策への貢献度	С	3.00	観光客誘致は依然弱いものの、市の花ゆりを様々な方法で県内外に広くPRしている。また、市が行うイベントや行事等にも積極的に協力している。
3.地域や関係団体との関係	С	3.00	地域のまち協や小学校等と意見交換を適宜実施し、良好な関係を築いている。また、公園内の指定管理者 とも定例の協議会を実施している。
4.平等利用の確保	С	3.00	予約や申込の利便性を高めつつも、特定の団体や利用者に集中しないように対応できている。
5.個人情報の取扱い	С	3.00	個人情報の取り扱いについては、市の条例規則に準じており、適切に実施している。
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	С	2.67	来園者増につながるイベントの開催やPRについては、市等の協力のもと実施している。また、2月まではディキャンプやドッグランなど施設を活用した独自の事業も実施し、利用促進を図っている。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.67	利用許可申請する前に電話等で仮受付を行ったり、イベント利用の際には打合せを事前に行ったりする等 の利用者が利用しやすい接客・受付を行っている。
8.利用状況	В	3.56	入場者数は19.8%増加し、目標を35.1%上回った。施設の利用率もほぼ昨年同様となっている。
9.利用料金(収納状況)	С	2.67	昨年に比べ59.6%増加し、2,609,180円となり、目標も8.7%上回った。
10.管理運営業務の内容	С	2.67	仕様書どおり適正に履行されており、施設のリニューアル後に新たに発生する業務に関しては受託事業と併せて履行できている。
11.管理運営経費の節減	С	2.67	管理運営経費の総額は昨年度に比べて増加しているが、光熱水費以外の項目についてはほぼ昨年並みを 維持している。
12.安全管理の方法	С	2.67	1日に3回巡回・目視の安全確認を行っており、また危険個所等においても看板を設置する等、利用者の安全を第一に考えた管理が行われている。
13.危機管理体制	С	2.67	仕様書通り危機管理マニュアルが配備されており、社員ごとに役割を分担して非常時の体制を整えている。
14.利用者満足度	С	2.67	163人に対しアンケートを実施した結果、「かなり満足」「満足」の評価が併せて34.3%である。
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
15.職員(有資格者)配置	С	2.14	計画書通りの人員配置を行い、事業を遂行している。
	С	2.14	計画通り職員研修や視察を行っている。
16.職員研修・人材育成	C		
17.事業収支	С	2.14	今年度は受託事業があった影響で、事業収入の執行率は152.1%で、事業支出の執行率142.9%だった。
			今年度は受託事業があった影響で、事業収入の執行率は152.1%で、事業支出の執行率142.9%だった。 必要書類・帳簿類は適正に管理されている。
17.事業収支	С		
17.事業収支 18.経理の方法	С	2.14	必要書類・帳簿類は適正に管理されている。 自己資本比率が昨年と同様低いが、単年度収支や経常利益は黒字状態が続いており、経営状況は概ね良
17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況	C C	2.14	必要書類・帳簿類は適正に管理されている。 自己資本比率が昨年と同様低いが、単年度収支や経常利益は黒字状態が続いており、経営状況は概ね良好である。 意見・苦情があった場合は独自のマニュアルに基き速やかに対応しており、職員間で情報共有し、運営業務
17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応	C C C	2.14 2.14 2.14	必要書類・帳簿類は適正に管理されている。 自己資本比率が昨年と同様低いが、単年度収支や経常利益は黒字状態が続いており、経営状況は概ね良好である。 意見・苦情があった場合は独自のマニュアルに基き速やかに対応しており、職員間で情報共有し、運営業務改善に活かされている。 地元で生産されている商品を仕入れて販売したり、委託する場合なども地元の業者を積極的に利用してい
17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果	C C C	2.14 2.14 2.14 2.14	必要書類・帳簿類は適正に管理されている。 自己資本比率が昨年と同様低いが、単年度収支や経常利益は黒字状態が続いており、経営状況は概ね良好である。 意見・苦情があった場合は独自のマニュアルに基き速やかに対応しており、職員間で情報共有し、運営業務改善に活かされている。 地元で生産されている商品を仕入れて販売したり、委託する場合なども地元の業者を積極的に利用している。
17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果 Ⅳ. 自主事業等の実施状況	C C C C Tランク	2.14 2.14 2.14 2.14 4点	必要書類・帳簿類は適正に管理されている。 自己資本比率が昨年と同様低いが、単年度収支や経常利益は黒字状態が続いており、経営状況は概ね良好である。 意見・苦情があった場合は独自のマニュアルに基き速やかに対応しており、職員間で情報共有し、運営業務改善に活かされている。 地元で生産されている商品を仕入れて販売したり、委託する場合なども地元の業者を積極的に利用している。 モニタリング結果(所見)
17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果 IV. 自主事業等の実施状況 22.自主事業等の実施状況	C C C C C C	2.14 2.14 2.14 2.14 得点 3.00	必要書類・帳簿類は適正に管理されている。 自己資本比率が昨年と同様低いが、単年度収支や経常利益は黒字状態が続いており、経営状況は概ね良好である。 意見・苦情があった場合は独自のマニュアルに基き速やかに対応しており、職員間で情報共有し、運営業務改善に活かされている。 地元で生産されている商品を仕入れて販売したり、委託する場合なども地元の業者を積極的に利用している。 モニタリング結果(所見) 自動販売機を2月末で撤去するなど、利用者の利便性を欠く対応も見られた。
17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果 IV. 自主事業等の実施状況 22.自主事業等の実施状況	C C C C C ランク C	2.14 2.14 2.14 4 4 4 3.00 3.00 4 4 点	必要書類・帳簿類は適正に管理されている。 自己資本比率が昨年と同様低いが、単年度収支や経常利益は黒字状態が続いており、経営状況は概ね良好である。 意見・苦情があった場合は独自のマニュアルに基き速やかに対応しており、職員間で情報共有し、運営業務改善に活かされている。 地元で生産されている商品を仕入れて販売したり、委託する場合なども地元の業者を積極的に利用している。 モニタリング結果(所見) 自動販売機を2月末で撤去するなど、利用者の利便性を欠く対応も見られた。 今年度は受託事業があった影響で、事業収入の執行率は152.1%で、事業支出の執行率142.9%だった。

1. 概要

施設名	ゆりの里公園交流促進施設 所管課名 農業振興課								
指定管理者名	株式会社テトテヲ 委託料 0円								
住所	坂井市三国町池上48一	坂井市三国町池上48-12-2							
指定期間	平成29年10月1日~令和5年3月3	1日(5年6か月間)							

2. 利用状況 (単位:人)

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利田老粉	目標値	10,080	12,480	12,560	18,200	21,600
利用者数	実績値	11,267	12,744	8,727	16,956	14,941
増減	咸数	6,493	1,477	4 ,017	8,229	▲ 2,015
前年	度比	236.0%	113.1%	68.5%	194.3%	88.1%
目標達成率		111.8%	102.1%	69.5%	93.2%	69.2%

3. 利用料金 (単位:千円)

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値					
利用种亚	実績値					
増減	咸数					
前年度比						
目標:	達成率					

4. 利用者満足度調査

調査	期間		令和4年3月1日~令和5年3月31日						人数	60	
かなり満足 満足 普通		不満		わからない		合計					
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
12	20.0	27	45.0	21	35.0	0	0.0	0	0.0	60	100.0
前年度	29.6	前年度	70.4	前年度	0.0	前年度	0.0	前年度	0.0		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	ゆったり過ごせる空間で満足
対応	
内容	オムライスのクオリティが前よりUPしている
対応	
内容	いちごプレートに大満足

6. 修繕内容

対応

/. 争耒評恤			(A:かなり良い B:良い C:計画とおり D:一部誄題 E:妾以普)
I. 公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.00	地域の農産物を活用した新たなメニューの開発やイベントの開催を積極的に実施しており、市の農家の所得向上及び地域交流の場となった。
2.市の施策への貢献度	С	3.00	市主催のイベントや行事等には積極的に協力している。また、地域の農業者と連携し農産物を活用した新たなメニューの開発やイベントの実施を通し、農家の所得向上に貢献している
3.地域や関係団体との関係	С	3.00	公園内の指定管理者(定例の協議会の実施)に加え、まち協や市内農業者とも良い関係を築いている。
4.平等利用の確保	С	3.00	高齢者や車椅子の方も店舗に入りやすいようにしたり、授乳スペースを設ける等を実施している。
5.個人情報の取扱い	С	3.00	個人情報の取り扱いについては、内部規則に則り適切に実施している。
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	С	2.33	SNSを効果的に活用し、若者層の獲得に力を入れるなど、新たな利用者の獲得に努めている。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.33	丁寧な接客を心がけサービスの向上に努めている。
8.利用状況	С	2.33	デザートメニューなどを積極的に開発しており、昼食時以外にも利用者が増加してきている。一方で夜は不振により休止しており、改善が求められる。
9.利用料金(収納状況)	С	2.33	地域の農業者と連携した新メニューや期間限定メニューを切れ目なく投入したことが、売り上げの増に結び ついている。
10.管理運営業務の内容	С	2.33	仕様書どおり適正に履行されており、業務報告書も遅滞なく市に提出されている。
11.管理運営経費の節減	D	1.56	アドバイザーの助言を受入れ経費の削減に取組んだ成果は出ているが、一層の経費削減に努めることを期待する。
12.安全管理の方法	С	2.33	安全確認パトロールを実施するなど、利用者の安全を第一に考えた管理が行われている。
13.危機管理体制	С	2.33	仕様書通り危機管理マニュアルが配備されており、社員ごとに役割を分担して非常時の体制を整えている。
14.利用者満足度	В	3.11	60人に対しアンケートを実施した結果、39人が「かなり満足」「満足」と評価している
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
15.職員(有資格者)配置	С	2.57	計画より配置人員を少なくしたが、夜間営業を再開するなど、工夫しながらサービスの向上に務めた。
16.職員研修・人材育成	С	2.57	計画通り職員研修を行っている。
17.事業収支	D	1.71	事業収入の執行率は76.7%だった。また、事業支出の執行率は人件費の増等により126.6%だった。なお、 指定管理委託料は支払っていない。
18.経理の方法	С	2.57	必要書類や帳簿類は適正に管理されている。
19.法人等の経営状況	С	2.57	会社としての経常利益は黒字に転じているが、長期借入金は増加しているなど、経営状況は良くない。
20.意見・苦情への対応	С	2.57	意見・苦情があった場合は内部マニュアルに基づき速やかに対応しており、その内容は職員間で情報共有 し、運営業務改善に活かされている。
21.地元経済効果	C	2.57	地元で生産されている農産物を多く提供することで、地元農業者の所得向上、地元の活性化に寄与している。
Ⅳ. 自主事業等の実施状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
22.自主事業等の実施状況	С	3.00	1~21の評価項目で既に自主事業の実施状況についても評価しているため、この項目では標準値のCとする。
		l	 評価項目17で自主事業も含めた全体の事業収支で評価しているため、この項目では標準値のCとする。
23.事業収支(収納状況)	С	3.00	TIME ALL VELLEY SELECTION F. N. N.X. CHI IMO CO O'COV, CO X.E. COMPLET SELECTION F. N. N.X. CHI IMO CO O'COV, CO X.E. COMPLET SELECTION F. N. N.X. CHI IMO CO O'COV, CO X.E. COV, COV, COV, COV, COV, COV, COV, COV,
23.事業収支(収納状況)	C ランク	3.00	所管課総合所見
23.事業収支(収納状況) 総合評価		得点	

1. 概要

施設名	ゆりの里公園農産物直売所 所管課名 農業振興課							
指定管理者名	福井県農業協同組合 委託料 6,600,000円							
住所	福井市大手3丁目2-	福井市大手3丁目2-18						
指定期間	令和3年4月1日~令和6年3月	31日(3年)						

2. 利用状況 (単位:人)

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	目標値	89,000	120,000 148,000		101,000	110,000
利用有数	実績値	97,651	103,853	93,110	83,135	89,171
増減数		27,879	6,202	▲ 10,743	▲ 9,975	6,036
前年度比		140.0%	106.4%	89.7%	89.3%	107.3%
目標達成率		109.7%	86.5%	62.9%	82.3%	81.1%

3. 利用料金 (単位:千円)

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値					
们用种亚	実績値					
増え	減数					
前年度比						
目標	達成率					

4. 利用者満足度調査

調査	期間	ŕ	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日						調査人数		3
かなり	J満足	満足 普通		不満		わからない		合計			
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
7	30.4	5	21.7	4	17.4	1	4.4	6	26.1	23	100.0
前年度	7.1	前年度	28.6	前年度	21.5	前年度	7.1	前年度	35.7		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	笑顔で親しみやすく接してもらい気持ちが良い
対応	

内容	もう少し生の花があるとよい
対応	生産者に働きかけを行い、花苗などの充実を図った

内容	開店時間が遅い、閉店時間が早い
対応	シフトの見直し等により、従来の営業時間に戻せるよう、検討、協議を進めている

6. 修繕内容 ・冷蔵ショーケース ・バックヤードシャッター ・製氷機 ・ラベルプリンター

7. 事業評価			(A:かなり良い B:良い C:計画とおり D:一部課題 E:要改善)
Ⅰ.公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.00	各目標とも達成率は高くないものの、地域農業の活性化のため、農産物直売所業務を運営し、市の農家の 所得向上及び地域交流の場となった。
2.市の施策への貢献度	С	3.00	花に特色ある施設として、花を多く取り扱っている。また、新規就農を目指す園芸カレッジ生からの出品を受け入れ、所得の確保に貢献している。
3.地域や関係団体との関係	С	3.00	地元の農家との関係は良好であるが、今後は公園全体や地域の活性化に他施設や団体等との更なる協力 を期待したい。
4.平等利用の確保	С	3.00	地元農業者に限定せず出品会員としていたり、出品の際に特定の者が有利になりすぎないように配慮したり している。
5.個人情報の取扱い	С	3.00	個人情報の取り扱いについては、内部規則に則り適切に実施している。
Ⅱ.サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	D	1.56	総菜部門の再開の目途が立っていない。また、傘下の直売所と連携したセールを実施しているが、直売所 単独での積極的なPRも期待したい。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.33	来店者や出品者の意見や、ミーティングを通して接客している者の意見やアイディアを取り入れる体制を 作っている。
8.利用状況	С	2.33	前年度並みの出品者数を確保している。
9.利用料金(収納状況)	С	2.33	仕入販売額・委託販売手数料ともに前年を上回っている。
10.管理運営業務の内容	С	2.33	仕様書どおり適正に履行されており、業務報告書も遅滞なく市に提出されている。
11.管理運営経費の節減	С	2.33	清掃をスタッフで実施するなど管理運営経費の節減に努めている。
12.安全管理の方法	С	2.33	1日に2回巡回・目視の安全確認を行っており、利用者の安全を第一に考えた管理が行われている。
13.危機管理体制	С	2.33	仕様書通り危機管理マニュアルが配備されており、社員ごとに役割を分担して非常時の体制を整えている。
14.利用者満足度	С	2.33	23人に対しアンケートを実施した結果、「かなり満足」「満足」と評価した利用者は52%であるが、母数、結果 ともに十分かどうか検証の必要はある。
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
15.職員(有資格者)配置	С	2.57	計画書どおりの人員の配置を行っている。
16.職員研修・人材育成	С	2.57	毎朝朝礼を行って、職員間の情報共有を図ったり、計画通り職員研修を行っている。
17.事業収支	С	2.57	事業収入の執行率は100.0%、事業支出の執行率は110.7%であった。
18.経理の方法	С	2.57	会計担当者を配置し、必要書類や帳簿類は適正に管理されている。
19.法人等の経営状況	В	3.43	自己資本比率や流動比率は高く、経常利益も十分である。
20.意見・苦情への対応	С	2.57	意見・苦情があった場合は速やかに対応しており、その内容は職員間で情報共有し、運営業務改善に活かされている。
21.地元経済効果	С	2.57	地元で生産されている農産物やその加工品を販売する場を提供することで、地元農業者の所得向上、園芸 振興に寄与している。
Ⅳ. 自主事業等の実施状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
22.自主事業等の実施状況	С	3.00	1~21の評価項目で既に自主事業の実施状況についても評価しているため、この項目では標準値のCとする。
23.事業収支(収納状況)	С	3.00	評価項目17で自主事業も含めた全体の事業収支で評価しているため、この項目では標準値のCとする。
	ランク	得点	所管課総合所見
総合評価	O	60.05	来客数や売り上げは改善しているものの、目的を十分に達成しているとは言えない部分もあり、地元の農産物を活用した加工部門の再開や、店舗のPRの方法を検討し、地域農業の活性化を図ってもらいたい。

1. 概要

施設名	坂井市丸岡城関連施設	所管課名	文化課					
指定管理者名	公益財団法人 丸岡文化財団	委託料	0円					
住所	坂井市丸岡町霞町1丁目41番地1							
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日(5年間)							

2. 利用状況 (単位:人)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	目標値	215,000	175,000	180,000	174,500	174,500
利用有数	実績値	179,057	199,266	90,254	87,910	142,801
増減数		▲ 1,741	20,209	▲ 109,012	▲ 2,344	54,891
前年度比		99.0%	111.3%	45.3%	97.4%	162.4%
目標達成率		83.3%	113.9%	50.1%	50.4%	81.8%

3. 利用料金 (単位:千円)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値	47,600	56,650	57,700	55,235	55,235
们用种亚	実績値	54,762	62,999	29,814	28,203	46,329
増派		1,458	8,237	▲ 33,185	1 ,611	18,126
前年度比		102.7%	115.0%	47.3%	94.6%	164.3%
目標達成率		115.0%	111.2%	51.7%	51.1%	83.9%

4. 利用者満足度調査

調査	調査期間		令和4年4月1日~令和5年3月31日						人数	10	00
かなり満足		満	足	普通不満		わからない		合	計		
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
34	34.0	15	15.0	39	39.0	0	0.0	12	12.0	100	100.0
前年度	29.0	前年度	19.0	前年度	42.0	前年度	0.0	前年度	10.0		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	城の階段が怖かった。
対応	丸岡城天守の出入口にはスタッフを1名置き、お客様の昇り降りの際は足元等への注意喚起を行い、細心の注意を払っています。

内容	公園内がきれいでした。
対応	

内容	駐車場が遠く感じた。
対応	駐車場案内等を充実させて、利用者の利便性向上に努めている。

6. 修繕内容

- ・霞ケ城公園外灯修繕工事他
- ・お天守前駐車場上下ロック板取替工事他 ・多目的室エアコン修理他

7. 事業評価			(A:かなり良い B:良い C:計画どおり D:一部課題 E:要改善)
I. 公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.60	目標値には達しなかったが、新型コロナウイルス感染症の影響は少しずつ縮小しており、前年度と比較して 来場者数は増加傾向となっている。
2.市の施策への貢献度	С	3.60	受託事業や自主事業を通し、丸岡城関連施設の整備やPRに努めた。また、スタンプラリーやガイド冊子の販売を引き続き行い、観光客の増加や利用促進を図った。
3.地域や関係団体との関係	С	3.60	丸岡城桜まつり振興会が実施する桜まつりへの協力や、坂井市DMOと連携した城下町PRに努めた。また、 重ね押し御城印スタンプラリーの販売を開始し、周辺施設との連携を深めた。
4.平等利用の確保	С	3.60	車で来場者される方のトラブルを避けるため、土日祝日等には駐車場整理員を配置し、冬季には除雪体制 の充実を図るなどの対応を行った。
5.個人情報の取扱い	С	3.60	坂井市個人情報保護条例により、個人情報を取り扱う場合には細心の注意を払い、個人情報の漏洩、改ざ ん、消失の防止に努めた。
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	С	2.00	DMOさかい観光局等との連携によるイベント開催時には会場を提供し、観光客誘致策を図った。また、滞在時間が長くなるよう共通入場券のPRに努めた。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.00	入場券売所や丸岡歴史民俗資料館の窓口には従業員が常駐し、利用者の受付や案内を行った。施設内の 見回りや声掛けを徹底し、サービスの向上を図った
8.利用状況	С	2.00	丸岡城・歴史民俗資料館は昨年度と比べ66.5%増の108,875名であった。手紙の館は昨年度と比べ52.5%増の29,506名で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも徐々に回復傾向にある。コロナ禍を考慮して C評価とした。
9.利用料金(収納状況)	С	2.00	丸岡城・歴史民俗資料館は昨年度と比べ65.2%増の44,156,909円であった。手紙の館は昨年度と比べ 51.7%増の1,685,100円で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも回復傾向にある。コロナ禍を考慮 してC評価とした。
10.管理運営業務の内容	С	2.00	施設の通常維持管理、シルバー人材センターへの清掃、植栽剪定・芝刈りなどの管理委託、敷地内の巡回 警備の実施
11.管理運営経費の節減	С	2.00	入場料収入は前年度に比べると増加しているが、新型コロナウイルス感染症の影響による再度の収入の減少も予測されることから、収入状況はこまめに確認し、予算執行は慎重に検討した。前年度に引き続き経費 削減にも努めた。
12.安全管理の方法	С	2.00	施設内には文化財が存在しており、事故や毀損のないように巡回等に努めた。新型コロナウイルス感染症 拡大の防止のため、施設消毒の徹底し、利用者への消毒、検温、マスク着用の徹底に努めた。
13.危機管理体制	С	2.00	危機管理マニュアルにより体制を整え、事件や事故発生時には素早い対応が可能である。また、AED利用方法の確認や点検を行い、不測の事態への対応強化を図った。
14.利用者満足度	С	2.00	100人にアンケートを実施した結果、「かなり満足」「満足」が49%と評価され、満足度は上昇している。その中でも接客態度や予約・利用申込み、清掃状況、自主事業の内容は高い評価を得ている。
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
15.職員(有資格者)配置	С	2.57	危険物取扱者免状乙種第4類、甲種防火管理者、農薬管理指導士
16.職員研修・人材育成	С	2.57	全国城郭管理者協議会に参加し、観光客を誘致するための意見交換を行った。また、職員間でのミーティングや、賞与・昇格等の処遇の参考とするための人事評価を実施した。
17.事業収支	С	2.57	入場者数が回復傾向にあり、事業収入の執行率は127.5%となった。事業支出の執行率は112.3%であった。
18.経理の方法	С	2.57	公益法人会計基準による経理、監査を行った。丸岡文化財団監事において監査を行った。
19.法人等の経営状況	С	2.57	法人の経営状況はおおむね良好である。
20.意見・苦情への対応	С	2.57	観光トイレの水漏れ等を早急に修繕対応したことや、公園内の蔦の駆除に努めるなど、利用客へのサービス 維持を図った。
21.地元経済効果	С	2.57	丸岡城桜まつり振興会や(有)一筆啓上茶屋等と協力して、地元のイベントに協力し、観光客や市民をもてなした。また、プロジェクションマッピング関連のイベントが増加し、夜間の公園使用にも協力した。
Ⅳ. 自主事業等の実施状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
22.自主事業等の実施状況	С	3.00	昨年度に引き続き御城印帳を販売し、前年度と比べ41.9%増の5,447,800円の収入があり、好評を得た。
23.事業収支(収納状況)	В		事業収入の執行率は181.6%、事業支出の執行率は46.3%であった。
	ランク	得点	所管課総合所見
総合評価	С	60.99	新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向にあり、前年度に比べると来場者や収入が増加した。また、丸岡城関連施設の環境整備やPRに努めたことにより、来場者の満足度も高い評価を得ることができた。自主事業では多様な御城印を販売したことで、目標値を上回る収入実績となった。今後も引き続き、来場者の満足度を高める取組み・工夫を期待する。

1. 概要

施設名	坂井市丸岡観光情報センター	所管課名	観光交流課				
指定管理者名	有限会社 一筆啓上茶屋	委託料	3,432,000円				
住所	坂井市丸岡町霞町3-1-3						
指定期間	平成30年4月1日~令和6年3月31日(6年間)						

2. 利用状況 (単位:人)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	目標値	130,000	130,000	140,000	120,000	120,000
利用有数	実績値	118,105	114,231	61,936	67,550	88,043
増派	戓数	▲ 3,648	▲ 3,874	▲ 52,295	5,614	20,493
前年度比		97.0%	96.7%	54.2%	109.1%	130.3%
目標達成率		90.9%	87.9%	44.2%	56.3%	73.4%

3. 利用料金 (単位:千円)

年	度 平成30年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
利用料金 目標値		100	100	100	50	50	
実績値		56	45	25	26	42	
増減数		▲ 29	1 1	▲ 20	1	16	
前年度比		65.9%	80.4%	55.6%	104.0%	161.5%	
目標達成率		標達成率 56.0%		25.0%	52.0%	84.0%	

4. 利用者満足度調査

1 27 10 1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·										
調査	期間		令和4年5月9日 ~ 令和4年6月30日					30日 調査人数			50
かなり)満足	満	足	普	通	不	満	わから	らない	合	計
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
43	28.7	73	48.7	30	20.0	0	0.0	4	2.6	150	100.0
前年度	28.0	前年度	54.0	前年度	17.0	前年度	0.0	前年度	1.0		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

	そば処商品内に異物混入があり、お客様からそば処店員に対してクレームを入れたが、スタッフの配慮 不行き届きがあり、さらなる不快感を与えた。
対応	調理器具のチェック及び、スタッフの再教育

内容	
対応	

内容	
対応	

6. 修繕内容

汚水配管詰まり除る

•照明器具取替

I. 公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.00	丸岡城を訪れる観光客に対し観光PR及びそば等の市内の特産物の販売を行っており、丸岡の観光拠点施 設として地域に貢献している。
2.市の施策への貢献度	С	3.00	きゃっチャリ事業においては、パンフレットやのぼり旗を設置し利用促進に努めている。また、ふるさと納税 に坂井市内の商品を返礼品として出品しており、市の施策へ貢献している。
3.地域や関係団体との関係	С	3.00	DMOさかい観光局が実施している重ね捺しスタンプの設置、商工会が行っている「うららの極味膳」への参加、坂井市で行ったペイペイカイモン祭りへの参加など、様々な関係団体と協力しながら事業に参加しており、地域と良好な関係を保っている。
4.平等利用の確保	С	3.00	すべてのお客様に公平、平等に接している。また、取引先へも公正で対等な取引を行い、従業員間でも、お 互いの人権と尊厳を尊重している。
5.個人情報の取扱い	С	3.00	各種書類、資料の保管方法等、個人情報保護・情報公開等について指針を定めており、情報漏洩はない。
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	В	3.11	全国旅行支援による「ふくいdeお得クーポン」の取扱いに対応し、旅行者の利用促進に努めた。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.33	繁忙期や閑散期に応じて人員の配置を行っている。なお、従業員1名は必ず店内に常駐し、観光案内や交 通機関案内に対応している。
8.利用状況	С	2.33	入場者数は、132,062人と昨年よりも37,950人増加しているものの、1月の大雪による営業時間短縮により目標値には達していないものの、大雪を考慮した評価とした。
9.利用料金(収納状況)	С	2.33	団体利用が回復しておらず、和室の利用は達成率84%と目標を下回った。また、物品売上収入についても、8,632,847円と目標を下回ってはいるものの、大雪を考慮した評価とした。
10.管理運営業務の内容	С	2.33	事業計画書のとおり、適正に業務が行われている。
11.管理運営経費の節減	С	2.33	支出削減に取り組んだものの、収入額が伸びず管理運営事業は赤字となった。事業支出の執行率は 86.1%となっており、支出削減を評価してC評価とした。
12.安全管理の方法	С	2.33	災害・事故の防止策や緊急時の対応などを全従業員に周知徹底している。
13.危機管理体制	С	2.33	危機管理マニュアルによる体制が取られており、事件、事故発生時には迅速な情報共有・対応が可能であ る。
14.利用者満足度	В	3.11	前年度よりも50人増やし、150人からアンケートを実施。かなり満足が43人、満足が73人と評価されている。
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
15.職員(有資格者)配置	С	2.57	事業計画書どおり適正な職員配置を行っており、飲食販売に必要な有資格者がいる。
15.職員(有資格者)配置 16.職員研修·人材育成	C C	2.57 2.57	事業計画書どおり適正な職員配置を行っており、飲食販売に必要な有資格者がいる。 新型コロナウイルス感染症防止のため、個別にて行った。
16.職員研修·人材育成		2.57 2.57	新型コロナウイルス感染症防止のため、個別にて行った。
16.職員研修・人材育成	C C	2.57 2.57 2.57	新型コロナウイルス感染症防止のため、個別にて行った。 事業収入の執行率は、81.7%、事業支出の執行率は、86.1%であった。コロナ禍を考慮してC評価とした。
16.職員研修・人材育成 17.事業収支 18.経理の方法	C C	2.57 2.57 2.57	新型コロナウイルス感染症防止のため、個別にて行った。 事業収入の執行率は、81.7%、事業支出の執行率は、86.1%であった。コロナ禍を考慮してC評価とした。 事業計画書どおり、法人会計基準による経理監査方法採用している。
16.職員研修・人材育成 17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果	C C C	2.57 2.57 2.57 1.71 2.57 2.57	新型コロナウイルス感染症防止のため、個別にて行った。 事業収入の執行率は、81.7%、事業支出の執行率は、86.1%であった。コロナ禍を考慮してC評価とした。 事業計画書どおり、法人会計基準による経理監査方法採用している。 指定管理のための法人であり、指定管理業務が赤字になったことから法人の当期純利益も赤字となった。 意見や苦情には迅速に対応している。業務報告書により、毎月報告をしている。 市や地元団体と連携した企画を実行している。また、特産品、土産物、食材については極力地元業者を通じて仕入れており、地元の経済に貢献している。
16.職員研修・人材育成 17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応	C C D	2.57 2.57 2.57 1.71 2.57	新型コロナウイルス感染症防止のため、個別にて行った。 事業収入の執行率は、81.7%、事業支出の執行率は、86.1%であった。コロナ禍を考慮してC評価とした。 事業計画書どおり、法人会計基準による経理監査方法採用している。 指定管理のための法人であり、指定管理業務が赤字になったことから法人の当期純利益も赤字となった。 意見や苦情には迅速に対応している。業務報告書により、毎月報告をしている。 市や地元団体と連携した企画を実行している。また、特産品、土産物、食材については極力地元業者を通じ
16.職員研修・人材育成 17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果	C C D C C	2.57 2.57 2.57 1.71 2.57 2.57	新型コロナウイルス感染症防止のため、個別にて行った。 事業収入の執行率は、81.7%、事業支出の執行率は、86.1%であった。コロナ禍を考慮してC評価とした。 事業計画書どおり、法人会計基準による経理監査方法採用している。 指定管理のための法人であり、指定管理業務が赤字になったことから法人の当期純利益も赤字となった。 意見や苦情には迅速に対応している。業務報告書により、毎月報告をしている。 市や地元団体と連携した企画を実行している。また、特産品、土産物、食材については極力地元業者を通じて仕入れており、地元の経済に貢献している。
16.職員研修・人材育成 17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果 Ⅳ. 自主事業等の実施状況	C C D C C C ランク	2.57 2.57 2.57 1.71 2.57 2.57	新型コロナウイルス感染症防止のため、個別にて行った。 事業収入の執行率は、81.7%、事業支出の執行率は、86.1%であった。コロナ禍を考慮してC評価とした。 事業計画書どおり、法人会計基準による経理監査方法採用している。 指定管理のための法人であり、指定管理業務が赤字になったことから法人の当期純利益も赤字となった。 意見や苦情には迅速に対応している。業務報告書により、毎月報告をしている。 市や地元団体と連携した企画を実行している。また、特産品、土産物、食材については極力地元業者を通じて仕入れており、地元の経済に貢献している。 モニタリング結果(所見)
16.職員研修・人材育成 17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果 IV. 自主事業等の実施状況 22.自主事業等の実施状況	C C D C C ランク C	2.57 2.57 2.57 1.71 2.57 2.57 得点 3.00	新型コロナウイルス感染症防止のため、個別にて行った。 事業収入の執行率は、81.7%、事業支出の執行率は、86.1%であった。コロナ禍を考慮してC評価とした。 事業計画書どおり、法人会計基準による経理監査方法採用している。 指定管理のための法人であり、指定管理業務が赤字になったことから法人の当期純利益も赤字となった。 意見や苦情には迅速に対応している。業務報告書により、毎月報告をしている。 市や地元団体と連携した企画を実行している。また、特産品、土産物、食材については極力地元業者を通じて仕入れており、地元の経済に貢献している。 モニタリング結果(所見) 若狭牛や花らっきょ等の坂井市産の食材を使用したカレーの提供、ソフトクリーム販売等を行っている。
16.職員研修・人材育成 17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果 IV. 自主事業等の実施状況 22.自主事業等の実施状況	C C D C C ランク C C C	2.57 2.57 2.57 1.71 2.57 2.57 4点 3.00 4点	新型コロナウイルス感染症防止のため、個別にて行った。 事業収入の執行率は、81.7%、事業支出の執行率は、86.1%であった。コロナ禍を考慮してC評価とした。 事業計画書どおり、法人会計基準による経理監査方法採用している。 指定管理のための法人であり、指定管理業務が赤字になったことから法人の当期純利益も赤字となった。 意見や苦情には迅速に対応している。業務報告書により、毎月報告をしている。 市や地元団体と連携した企画を実行している。また、特産品、土産物、食材については極力地元業者を通じて仕入れており、地元の経済に貢献している。 モニタリング結果(所見) 若狭牛や花らっきょ等の坂井市産の食材を使用したカレーの提供、ソフトクリーム販売等を行っている。 事業収入の執行率は、108.3%、事業支出の執行率は、117.3%であった。

1. 概要

施設名	坂井市たけだの里施設 所管課名 観光交流							
指定管理者名	一般社団法人 竹田文化共栄会 委託料 36,491,0							
住所	坂井市丸岡町山口第60号8番地							
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日(5年間)							

2. 利用状況 (単位:人)

年	年度 平成30年		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
11日 老物 目標値		75,213	77,000	73,000	69,000	71,000	
利用者数 実績値		69,312	79,383	54,248	60,228	74,940	
増減数		3,173	10,071	▲ 25,135	5,980	14,712	
前年度比		104.8%	114.5%	68.3%	111.0%	124.4%	
目標達成率		92.2%	92.2% 103.1%		87.3%	105.5%	

3. 利用料金 (単位:千円)

年	年度 平成30年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
利用料金 目標値		10,400	12,000	12,300	11,600	12,300	
実績値		12,299	14,268	6,319	10,682	11,887	
増減数		234	1,969	▲ 7,949	4,363	1,205	
前年度比		101.9%	116.0%	44.3%	169.0%	111.3%	
目標達成率		118.3%	118.9%	51.4%	92.1%	96.6%	

4. 利用者満足度調査

調査	期間		令和4年4月1日~令和5年3月31日					調査	人数	133	
かなり)満足	満	足	普	通	不	満	わから	らない	合	計
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
100	75.2	30	22.6	3	2.2	0	0.0	0	0.0	133	100.0
前年度	21.4	前年度	41.1	前年度	32.1	前年度	5.4	前年度	0.0		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	浸かれるお風呂が無い
対応	近隣の公衆浴場を案内
	1. 7. 18
内容	水車が回っていないことがある
対応	修繕で対応
内容	自販機のゴミ箱がいっぱい
対応	清掃の強化

6. 修繕内容

/. 争耒評恤			(A:かなり良い B:良い C:計画とおり D:一部誄越 E:姜以善)
I.公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	4.20	地域振興の拠点となるよう、通年で様々な種類の体験プログラム等を実施し、市の観光振興に貢献している。
2.市の施策への貢献度	С	4.20	廃校を活用した里山まちづくりの拠点として、坂井市を全国的にPRしており、坂井市の観光施策に貢献している。
3.地域や関係団体との関係	С	4.20	各種団体と連携協力し、一年を通して様々なイベントを開催している。また、地元特産品や工芸品などを販売しており、地域との繋がりを保っている。
4.平等利用の確保	С	4.20	どんな人でも分け隔てなく平等に利用出来るよう配慮している。
5.個人情報の取扱い	С	4.20	個人情報を守るために、宿泊者の情報は施錠できる書庫で管理し、PC内のデータはウイルスソフトを最新に保ちデータの外部持ち出しなどを禁じている。
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	С	2.00	教育旅行や学生合宿誘致の営業を行い、需要が高まっているSDGs環境学習を取り入れたプログラム(体験等)を実施し、利用者獲得を促進していた。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.00	常時管理人を配置し、繁忙期には人数を増やすなど受付業務や観光案内に支障がないよう配慮している。
8.利用状況	С	2.00	昨年度に比べ24.4%増加の、74,940人となった。
9.利用料金(収納状況)	С	2.00	昨年度に比べ11.3%増加の、11,887千円となった。
10.管理運営業務の内容	С	2.00	計画書どおり、適正に履行されている。
11.管理運営経費の節減	С	2.00	人件費など予算を超える項目もみられるため、削減に努めてもらいたい。
12.安全管理の方法	С	2.00	キャンプ利用者の多い期間は夜間パトロールを実施している。施設ごとに巡回や日常点検等を行っている。
13.危機管理体制	С	2.00	日常点検で異常を発見した場合は速やかに報告・点検を行っている。定期的に避難訓練の実施や消防機器 点検を行っている。
14.利用者満足度	С	2.00	利用者アンケートの実施により、改善点や問題点を把握し、施設運営に迅速に反映するなど満足度向上のために積極的に取り組んでいる。
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
15.職員(有資格者)配置	С	2.14	仕様書・計画書どおりの職員配置を行っている。
16.職員研修・人材育成	С	2.14	勉強会や研修会に参加しており、職員のスキルアップに積極的に励んでいる。
17.事業収支	С	2.14	事業収入の執行率は100.9%、事業支出の執行率は103.9%であった。
18.経理の方法	С	2.14	公認会計士に会計業務を委託している。年2回の監査を行っており、事業内容と監査結果については定時総 会において書面決議とした。
19.法人等の経営状況	С	2.14	法人の経営状況は良好である。
20.意見・苦情への対応	С	2.14	施設従業員が対応した意見や苦情などは即座に管理者への報告・連絡・相談を行っている。月二回の各部 署ミーティングなどで改善策を立案している。
21.地元経済効果	С		地元住民の雇用や地産地消の食材、工芸品販売を通じて地元の経済効果に貢献している。
	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
Ⅳ. 自主事業等の実施状況	121		
IV. 自主事業等の実施状況 22.自主事業等の実施状況	C	3.00	体験プログラムの実施、地元食材を使用した食堂の運営、特産品の販売等様々な事業を行っている。
IV. 自主事業等の実施状況 22.自主事業等の実施状況 23.事業収支(収納状況)	C	3.00	事業収入の執行率は96.7%、事業支出の執行率は85.7%であった。
22.自主事業等の実施状況	С		
22.自主事業等の実施状況	C	3.00	事業収入の執行率は96.7%、事業支出の執行率は85.7%であった。

1. 概要

施設名	坂井市三国温泉ゆあぽ~と	所管課名	観光交流課			
指定管理者名	イワシタ物産株式会社	委託料	38,800,000円			
住所	福井市円成寺町1-6					
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月	31日(5年間)				

2. 利用状況 (単位:人)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利田老粉	目標値	165,000	165,000	165,000	106,500	150,000
利用者数	実績値	153,573	153,672	120,454	122,753	136,164
増減数		2,414	99	▲ 33,218	2,299	13,411
前年度比		101.6%	100.1%	78.4%	101.9%	110.9%
目標達成率		93.1%	93.1%	73.0%	115.3%	90.8%

3. 利用料金 (単位:千円)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値	36,000	38,500	38,500	25,981	37,500
	実績値	36,299	39,902	29,943	31,857	36,021
増減数		▲ 479	3,603	▲ 9,959	1,914	4,164
前年度比		98.7%	109.9%	75.0%	106.4%	113.1%
目標達成率		100.8%	103.6%	77.8%	122.6%	96.1%

4. 利用者満足度調査

調査	期間		令和5年2月1日~令和5年3月31日				調査人数		8	0	
かなり満足		満	足	普通不満			わから	らない	合	計	
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
16	20.0	48	60.0	16	20.0	0	0.0	0	0.0	80	100.0
前年度	20.0	前年度	56.3	前年度	23.7	前年度	0.0	前年度	0.0		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	洗い場の換気扇から嫌な音がする
対応	異常音が発生した場合はスイッチを切る対応で様子を見ながら、必要であれば交換修理を実施すると対応

内容	セントピアのように県民だれでも5,000円/月で入浴できるようにして欲しい
対応	ゆあぽ~とは入湯税が発生するため難しいと対応

内容	夏場の温泉が少し熱い
対応	夏の湯温は41.2℃に設定しているが、猛暑であったため、さらに0.5℃下げる対応

6. 修繕内容

- ・5号井水中ポンプ取替
- ・ゆあぽ〜とサイン改修 ・除鉄除マンガンろ過機修繕に伴う冷泉電磁弁取替 ・水風呂用給水電動弁取替

□ サービスの質に関する状況 ランク 得点	7. 事業評価			(A:かなり良い B:良い C:計画どおり D:一部課題 E:要改善)
2 市の施策への貢献度 C 3.00 市の指案を理解し、各種イベントなどにおいて協大・協力している。 3 地域や関係団体との関係 C 3.00 サンセッピーチ振発金の事態局を担うなど地域の開催や関係関体との運動技能を調っている。 4 平等利用の確保 C 3.00 お客様に分け層でなく平等に期度を利用できるように、スタッフへの教育をしている。 5 個人情報の取扱い C 3.00 お客様に分け層でなく平等に期度を利用できるように、スタッフへの教育をしている。 B サービスの買に関する状況 フ	I. 公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
3.地域や関係国体との関係	1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.00	観光客及び地域の方に対し地域の温泉事業の拠点として貢献している。
4 平等利用の確保 C 3.00 お客様に分け間でなく平等に施設を利用できるように、スタッフへの教育をしている。	2.市の施策への貢献度	С	3.00	市の施策を理解し、各種イベントなどにおいて協賛・協力している。
3.00 個人情報の取扱い	3.地域や関係団体との関係	С	3.00	サンセットビーチ振興会の事務局を担うなど地域の組織や関係団体との連携強化を図っている。
□ サービスの真に眠する状況	4.平等利用の確保	С	3.00	お客様に分け隔てなく平等に施設を利用できるように、スタッフへの教育をしている。
8 月 3.56	5.個人情報の取扱い	С	3.00	個人情報保護法及び関連するその他の法令、規範を厳守し、個人情報の取り扱いは特定のスタッフに制限 している。
7. 西田東本海(株金・利用の変付等)	Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
8.利用状況 C 2.67 昨年に比べ11%上昇し、136.164人となった。 9.利用料金(収納状況) C 2.67 昨年に比べ12%上昇し、55.160.540円となった。 10.管理連営業務の内容 C 2.67 前週書とおり適正に業務が行われている。 11.管理連営経費の節減 C 2.67 電気・水道の使用量の耐減に努め、無料費等高騰に対応している。 12.安全管理の方法 C 2.67 機関による適回で施設の危険個所のチェックと安全対策を行っている。また、末場者の体調不良による事的の防止のため場売物の競や声かけなどを実施している。 13.危機管理体制 C 2.67 危機管理マニュアルの整備・開知し、体制は整つている。 14.利用者満足度 C 2.67 徳人に対し、アンケートを実施した結果、「大変満見」が80%と評価されている。 15.職員(有資格者)配置 C 2.14 計画まりも人員を増強している。また、施設管理に必要な資格を有る職員を配置できている。 16.職員研修・人材育成 C 2.14 必要な研修を実施している。 17.事業収支 C 2.14 を要な研修を実施している。 18.経理の方法 C 2.14 を要な研修を実施している。 19.法人等の経営状況 D 1.43 説料は主張中化しているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。また、他入金が増加している。 20.意見・苦情への対応 C 2.14 に国際の観力を組合で発信し、旅行者の呼び込むための努力が見受けられる。雇用と食材の使用も、積別には迅速に対応し、状況によってはずに即産に連続し協議を行っている。業務報告書により、毎月を指しまから取り入れている。 21.地元経済効果 B 2.86 福的に地元から即り入れている。 22.1 に国際の観力を組合で発信し、旅行者の呼び込むための努力が見受けられる。雇用と食材の使用も、積別に地元から即り入れている。 3.00 非業収支(収納状況) C 3.00 飲食事業を中のに各種行政クーポンの取り扱いを行うなど、売上向上に取り組んでいる。 3.00 非素収支(収納状況) C 3.00 非常な自由を発行なクーポンの取り扱いを行うなど、売上向上に取り組んでいる。 第料費等が高騰し、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施料費等が高騰し、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施料費等が高騰し、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施料費等が高騰し、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施利用促進を積極的に関助・電荷のより、第単記では、16.8%であった。 5ンク 得点	6.利用促進業務	В	3.56	
9 利用料金(収納状況) C 2.67	7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.67	接遇において接客ルールが徹底されており、実践されている。また、年間を通して目立った苦情はなかった。
10.管理運営業務の内容 C 2.67 計画書どおり適正に業務が行われている。 11.管理運営経費の節減 C 2.67 電気・水道の使用量の節減に努め、燃料費等高騰に対応している。 12.安全管理の方法 C 2.67 励品による運ので施設の危険個所のチェックと安全対策を行っている。また、来場者の体調不良による事故の防止のたみ掲示物の設置や声かけなどを実施している。 13.危機管理体制 C 2.67 応機管理マニアルの整備・周知し、体制は整っている。 14.利用者満足度 C 2.67 励人に対し、アンケートを実施した結果、「大変満足」「満足」が80%と評価されている。 15.職員(有資格者)配置 C 2.14 計画書よりも人員を増強している。また、施設管理に必要な資格を有する職員を配置できている。 16.職員研修・人材育成 C 2.14 必要な研修を実施している。また、施設管理に必要な資格を有する職員を配置できている。 17.事業収支 C 2.14 必要な研修を実施している。 18.経理の方法 C 2.14 参計ソフトや就業給料ソフト売り上げ管理ソフトなどのソフトウエアを使用しながら管理を正確かつ効果的に行っている。 19.法人等の経営状況 D 1.43 知知は重率化しているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。また、備入金が増加している。 20.意見・苦情への対応 C 2.14 見報音としているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。また、備入金が増加している。 21.地元経済効果 B 2.86 掃除をとしているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。素務報告書により、毎月報告をしている。 21.地元経済効果 B 2.86 掃除をとしているが、学だの呼び込むための努力が見受けられる。雇用と食材の使用も、積燥的に地元から取り入れている。 23.事業収支(収納状況) C 3.00 歌食事業を中心に各種行政クーボンの取り扱いを行うなど、売上向上に取り組んでいる。 32.事業収支(収納状況) C 3.00 新来収入の収入率は、113.2%、事業支出の執行率は116.6%であった。 32.7年度は指定管理者を表となり、新発上に収支を属率化したことが評価できる。次年度は指定管理者をできなり、新発力工内をもの表の、各行となっているが、当該指定管理者は、施設も、集務を管理者は、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施設も、新規に推定者機能的に図り、管理運営・自主事業共に収り支を属率化したことが評価できる。次年度は指定管理者を実となり、第23117十ら数の、各行となっているが、当該指定管理者は、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者に、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者を表となり、第23117十ら数の、各行となっているが、当該指定管理を表を表となり、第23117十ら数の、各行となっているが、当該指定管理者は、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者とな、施設の運営・自主事業としているが、当該指定管理者は、施設の運営・自主事業といているが、当該指定管理者は、施設の運営・自主事業といているが、当該指定管理者は、施設の運営・自主事業を対しているが、当該指定管理者は、施設の環境を関する	8.利用状況	С	2.67	昨年に比べ11%上昇し、136,164人となった。
11.管理運営経費の節減 C 2.67 電気・水道の使用量の節減に努め、燃料費等高騰に対応している。 12.安全管理の方法 C 2.67 開具による温回で触診の危険値所のチェックと安全対策を行っている。また、未場者の体調不良による事故の防止のため掲示物の設置や声かけなどを実施している。 13.危機管理体制 C 2.67 危機管理マニュアルの整備・周知し、体制は整っている。 14.利用者満足度 C 2.67 80人に対し、アンケートを実施した結果、「大変満足」「満足」が80%と評価されている。 14.利用者満足度 C 2.67 80人に対し、アンケートを実施した結果、「大変満足」「満足」が80%と評価されている。 15.職員(有資格者)配置 C 2.14 計画書よりも人員を増強している。また、施設管理に必要な資格を有する職員を配置できている。 16.職員研修・人材育成 C 2.14 か要な研修を実施している。 17.事業収支 C 2.14 デ素収入の収入率は、103.0%、事素支出の執行率は95.2%であった。 18.経理の方法 C 2.14 会計ソフトや就業給料ソフト売り上げ管理ソフトなどのソフトウェアを使用しながら管理を正確かつ効果的に行っている。 19.法人等の経営状況 D 1.43 加工にいる。 差別・苦情への対応 C 2.14 意見や苦情には迅速に対応し、検えによっては市に即座に連絡し協議を行っている。業務報告書により、毎月報告をしている。 21.地元経済効果 B 2.86 機的に地元から取り入れている。 21.1 地元経済効果 B 2.86 機的に地元から取り入れている。 22.6 主事業等の実施状況 C 3.00 飲食事業を中心に各種行政ケーポンの取り扱いを行うなど、売上向上に取り組んでいる。 第案収入の収入率は、113.2%、事業支出の執行率は116.6%であった。 ※教料費等が高騰し、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施数利用促進を積極的に図り、管理運営・自主事業共に収り組んでいる。 第案収入の収入率は、113.2%、事業支出の執行率は116.6%であった。 ※料費等が高騰し、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施数利用促進を積極的に図り、管理運営・自主事業共に収支を黒字化したこの節値できる。次年度は指定管理者と特定を明えら、新型のより、新型コロトもないる。	9.利用料金(収納状況)	С	2.67	昨年に比べ12%上昇し、55,160,540円となった。
12 安全管理の方法	10.管理運営業務の内容	С	2.67	計画書どおり適正に業務が行われている。
13.危機管理体制 C 2.67 危機管理マニュアルの整備・周知し、体制は整っている。 14.利用者満足度 C 2.67 80人に対し、アンケートを実施した結果、「大変満足」「満足」が80%と評価されている。 14.利用者満足度 C 2.67 80人に対し、アンケートを実施した結果、「大変満足」「満足」が80%と評価されている。 15.職員(有資格者)配置 C 2.14 計画書よりも人員を増強している。また、施設管理に必要な資格を有する職員を配置できている。 16.職員研修・人材育成 C 2.14 必要な研修を実施している。 17.事業収支 C 2.14 事業収入の収入率は、103.0%、事業支出の執行率は95.2%であった。 18.経理の方法 C 2.14 事業収入の収入率は、103.0%、事業支出の執行率は95.2%であった。 19.法人等の経営状況 D 1.43 加している。 20.意見・苦情への対応 C 2.14 意見・苦情には迅速に対応し、状況によっては市に即座に連絡し協議を行っている。業務報告書により、毎月報告をしている。 21.地元経済効果 B 2.86 程的に地元から取り入れている。 21.地元経済効果 B 2.86 程的に関リ、大況によっては市に即座に連絡し協議を行っている。産用と食材の使用も、積極的に地元から取り入れている。 23.事業収支(収納状況) C 3.00 事業収入の収入率は、113.2%、事業支出の執行率は116.6%であった。 ※料費等が高騰し、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施設利用促進を積極的に関リ、管理運営・自主事業・共に収支を黒字化したことが評価できる。次々存成 11 に取り組んでいる。 ※料費等が高騰し、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施設利用促進を積極的に関リ、管理運営・自主事業・共に収支を黒字化したことが評価できる。次々存成 11 に取り組んでいる。 ※料費等が高騰し、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施設利用促進を積極的に関リ、管理運営・自主事業・共に収支を黒字化したことが評価できる。次々存成 1指定管理最終 年度となり、新型コートも類へ移行となっているため更きる。次々存成 1指定管理最終 年度となり、新型コートも類へ移行となっているがあ更きる。次々存成 1指定管理最終 年度となり、新型コートも類へ移行となっているが、当該指定管理者は、施設利用促進を積極的に関リ・管理運営・自主事業・共に収支を黒字化したことが評価できる。次々存成 1指定管理最終 年度となり、新型コートも類へ移行となっているが、3 は対理を開発を表しているが、3 は対理を関する。次々存成 1指定管理最終 4 定しなり、9 を記述しませなり、9 を記述しませなり、9 を記述している。 2 を 3 次々存成 1指定管理 2 を 3 次々存成 1指定管理 3 を 3 次々存成 1指定管理 3 を 3 次々存成 1 に 2 を 3 次々存成 2 に 2 を 3 次々存成 2 を 3 次々存成 2 を 3 次々存成 2 を 3 次々存成 2 に 2 を 3 次々存成 2 に 2 を 3 次々存成 2 に 2 を 3 次 2 に 2 を 3 次 2 に 2 を 3 次 2 に 2 を 3 次 2 に 2 を 3 次 2 に 2 を 3 次 2 に 2 を 3 次 2 に 2 に 2 を 3 次 2 に 2 を 3 次 2 に 2 を 3 次 2 に 2 を 3 次 2	11.管理運営経費の節減	С	2.67	電気・水道の使用量の節減に努め、燃料費等高騰に対応している。
14.利用者満足度	12.安全管理の方法	С	2.67	職員による巡回で施設の危険個所のチェックと安全対策を行っている。また、来場者の体調不良による事故 の防止のため掲示物の設置や声かけなどを実施している。
 エータリング結果(所見) 15.職員(有資格者)配置 C 2.14 計画書よりも人員を増強している。また、施設管理に必要な資格を有する職員を配置できている。 16.職員研修・人材育成 C 2.14 必要な研修を実施している。 17.事業収支 C 2.14 事業収入の収入率は、103.0%、事業支出の執行率は95.2%であった。 18.経理の方法 C 2.14 会計ソフトや就業給料ソフト売り上げ管理ソフトなどのソフトウェアを使用しながら管理を正確かつ効果的に行っている。 19.法人等の経営状況 D 1.43 続利益は黒字化しているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。また、借入金が増加している。 20.意見・苦情への対応 C 2.14 長見や苦情には迅速に対応し、状況によっては市に即座に連絡し協議を行っている。業務報告書により、毎月報告をしている。 21.地元経済効果 B 2.86 国国地区の魅力を独自で発信し、旅行客の呼び込むための努力が見受けられる。雇用と食材の使用も、積極的に地元から取り入れている。 22.自主事業等の実施状況 C 3.00 飲食事業を中心に各種行政クーボンの取り扱いを行うなど、売上向上に取り組んでいる。 23.事業収支(収納状況) C 3.00 事業収入の収入率は、113.2%、事業支出の執行率は116.6%であった。 が食事業を中心に各種行政クーボンの取り扱いを行うなど、売上向上に取り組んでいる。 第4費等が高騰し、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施設利用促進を積極的に図り、管理運営・自主事業共に収支を黒字化したことが評価できる。次年度は指定管理量終年度となり、新型コロナも5類へ移行となっているがため更きる。次年度は指定管理量終年度となり、新型コロナも5類へ移行となっているが、当該相定管理者に、施設利用促進を積極的に図り、管理運営・自主事業共に収支を黒字化したことが評価できる。次年度は指定管理量終年度となり、新型コロナも5類へ移行となっているが、当該相定管理者に、施設利用促進を積極的に図り、管理運営・自主事業共に収支をよますにしたことが評価できる。次年度は指定管理量終年度となり、新型コロナも5類へ移行となっているが、当該相定管理者に、施	13.危機管理体制	С	2.67	危機管理マニュアルの整備・周知し、体制は整っている。
15.職員(有資格者)配置	14.利用者満足度	С	2.67	80人に対し、アンケートを実施した結果、「大変満足」「満足」が80%と評価されている。
16.職員研修・人材育成 C 2.14 必要な研修を実施している。 17.事業収支 C 2.14 事業収入の収入率は、103.0%、事業支出の執行率は95.2%であった。 18.経理の方法 C 2.14 会計ソフトや就業給料ソフト売り上げ管理ソフトなどのソフトウェアを使用しながら管理を正確かつ効果的に行っている。 19.法人等の経営状況 D 1.43 加しているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。また、借入金が増加している。 20.意見・苦情への対応 C 2.14 育報音をしているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。また、借入金が増加している。 21.地元経済効果 B 2.86 三国地区の魅力を独自で発信し、旅行客の呼び込むための努力が見受けられる。雇用と食材の使用も、積極的に地元から取り入れている。 17. 事業収入の収入率は、113.2%、事業支出の執行率は116.6%であった。 21. 地元経済効果 B 2.86 三国地区の魅力を独自で発信し、旅行客の呼び込むための努力が見受けられる。雇用と食材の使用も、積極的に地元から取り入れている。 22. 自主事業等の実施状況 C 3.00 飲食事業を中心に各種行政クーボンの取り扱いを行うなど、売上向上に取り組んでいる。 23. 事業収支(収納状況) C 3.00 事業収入の収入率は、113.2%、事業支出の執行率は116.6%であった。 第2.	Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
17.事業収支 C 2.14 事業収入の収入率は、103.0%、事業支出の執行率は95.2%であった。 18.経理の方法 C 2.14 会計ソフトや就業給料ソフト売り上げ管理ソフトなどのソフトウェアを使用しながら管理を正確かつ効果的に行っている。 19.法人等の経営状況 D 1.43 続利益は黒字化しているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。また、借入金が増加している。 20.意見・苦情への対応 C 2.14 意見や苦情には迅速に対応し、状況によっては市に即座に連絡し協議を行っている。業務報告書により、毎月報告をしている。 21.地元経済効果 B 2.86 三国地区の魅力を独自で発信し、旅行客の呼び込むための努力が見受けられる。雇用と食材の使用も、積極的に地元から取り入れている。 17. 自主事業等の実施状況 ランク 得点 モニタリング結果(所見) 22. 自主事業等の実施状況 C 3.00 飲食事業を中心に各種行政クーボンの取り扱いを行うなど、売上向上に取り組んでいる。 ランク 得点 所管課総合所見 ※ 合 評 価 C 60.91 燃料費等が高騰し、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施設利用促進を積極的に図り、管理運営・自主事業共に収支を黒字化したことが評価できる。次年度は指定管理最終年度となり、新型コロナも5類へ移行となっているため更	15.職員(有資格者)配置	С	2.14	計画書よりも人員を増強している。また、施設管理に必要な資格を有する職員を配置できている。
18.経理の方法 C 2.14 会計ソフトや就業給料ソフト売り上げ管理ソフトなどのソフトウェアを使用しながら管理を正確かつ効果的に行っている。 19.法人等の経営状況 D 1.43 加土なは黒字化しているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。また、借入金が増加している。 20.意見・苦情への対応 C 2.14				
19.法人等の経営状況 D 1.43	16.職員研修•人材育成	С	2.14	必要な研修を実施している。
1.43 加している。				
20.息見・古情への対応 C 2.14 月報告をしている。 21.地元経済効果 B 2.86 三国地区の魅力を独自で発信し、旅行客の呼び込むための努力が見受けられる。雇用と食材の使用も、積極的に地元から取り入れている。 IV. 自主事業等の実施状況 ランク 得点 モニタリング結果(所見) 22.自主事業等の実施状況 C 3.00 飲食事業を中心に各種行政クーポンの取り扱いを行うなど、売上向上に取り組んでいる。 23.事業収支(収納状況) C 3.00 事業収入の収入率は、113.2%、事業支出の執行率は116.6%であった。 ランク 得点 所管課総合所見 株料費等が高騰し、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施設利用促進を積極的に図り、管理運営・自主事業共に収支を黒字化したことが評価できる。次年度は指定管理最終年度となり、新型コロナも5類へ移行となっているため更	17.事業収支	С	2.14	事業収入の収入率は、103.0%、事業支出の執行率は95.2%であった。 会計ソフトや就業給料ソフト売り上げ管理ソフトなどのソフトウェアを使用しながら管理を正確かつ効果的に
V. 自主事業等の実施状況 ランク 得点 モニタリング結果(所見) 22.自主事業等の実施状況 C 3.00 飲食事業を中心に各種行政クーポンの取り扱いを行うなど、売上向上に取り組んでいる。 23.事業収支(収納状況) C 3.00 事業収入の収入率は、113.2%、事業支出の執行率は116.6%であった。 ランク 得点 所管課総合所見 所管課総合所見 所管課総合所見 「所管課総合所見 「所管課総合所見 「所管課総合所見 「大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施設利用促進を積極的に図り、管理運営・自主事業共に収支を黒字化したことが評価できる。次年度は指定管理最終年度となり、新型コロナも5類へ移行となっているため更	17.事業収支	C	2.14	事業収入の収入率は、103.0%、事業支出の執行率は95.2%であった。 会計ソフトや就業給料ソフト売り上げ管理ソフトなどのソフトウェアを使用しながら管理を正確かつ効果的に行っている。 純利益は黒字化しているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。また、借入金が増
22.自主事業等の実施状況 C 3.00 飲食事業を中心に各種行政クーポンの取り扱いを行うなど、売上向上に取り組んでいる。 23.事業収支(収納状況) C 3.00 事業収入の収入率は、113.2%、事業支出の執行率は116.6%であった。 ランク 得点 所管課総合所見 総合評価 C 60.91 燃料費等が高騰し、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施設利用促進を積極的に図り、管理運営・自主事業共に収支を黒字化したことが評価できる。次年度は指定管理最終年度となり、新型コロナも5類へ移行となっているため更	17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況	C C D	2.14 2.14 1.43	事業収入の収入率は、103.0%、事業支出の執行率は95.2%であった。 会計ソフトや就業給料ソフト売り上げ管理ソフトなどのソフトウェアを使用しながら管理を正確かつ効果的に行っている。 純利益は黒字化しているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。また、借入金が増加している。 意見や苦情には迅速に対応し、状況によっては市に即座に連絡し協議を行っている。業務報告書により、毎
23.事業収支(収納状況) C 3.00 事業収入の収入率は、113.2%、事業支出の執行率は116.6%であった。 ランク 得点 所管課総合所見 総合評価 C 60.91 燃料費等が高騰し、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施設利用促進を積極的に図り、管理運営・自主事業共に収支を黒字化したことが評価できる。次年度は指定管理最終年度となり、新型コロナも5類へ移行となっているため更	17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応	C C D	2.14 2.14 1.43 2.14	事業収入の収入率は、103.0%、事業支出の執行率は95.2%であった。 会計ソフトや就業給料ソフト売り上げ管理ソフトなどのソフトウェアを使用しながら管理を正確かつ効果的に行っている。 純利益は黒字化しているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。また、借入金が増加している。 意見や苦情には迅速に対応し、状況によっては市に即座に連絡し協議を行っている。業務報告書により、毎月報告をしている。 三国地区の魅力を独自で発信し、旅行客の呼び込むための努力が見受けられる。雇用と食材の使用も、積
ランク 得点 所管課総合所見 所管課総合所見	17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果	C C D	2.14 2.14 1.43 2.14 2.86	事業収入の収入率は、103.0%、事業支出の執行率は95.2%であった。 会計ソフトや就業給料ソフト売り上げ管理ソフトなどのソフトウェアを使用しながら管理を正確かつ効果的に行っている。 純利益は黒字化しているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。また、借入金が増加している。 意見や苦情には迅速に対応し、状況によっては市に即座に連絡し協議を行っている。業務報告書により、毎月報告をしている。 三国地区の魅力を独自で発信し、旅行客の呼び込むための努力が見受けられる。雇用と食材の使用も、積極的に地元から取り入れている。
総合評価 燃料費等が高騰し、施設の運営に大きな負担となっているが、当該指定管理者は、施設利用促進を積極的に図り、管理運営・自主事業共に収支を黒字化したことが評価できる。次年度は指定管理最終年度となり、新型コロナも5類へ移行となっているため更	17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果 IV. 自主事業等の実施状況	C C D C B ランク	2.14 2.14 1.43 2.14 2.86	事業収入の収入率は、103.0%、事業支出の執行率は95.2%であった。 会計ソフトや就業給料ソフト売り上げ管理ソフトなどのソフトウェアを使用しながら管理を正確かつ効果的に行っている。 純利益は黒字化しているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。また、借入金が増加している。 意見や苦情には迅速に対応し、状況によっては市に即座に連絡し協議を行っている。業務報告書により、毎月報告をしている。 三国地区の魅力を独自で発信し、旅行客の呼び込むための努力が見受けられる。雇用と食材の使用も、積極的に地元から取り入れている。 モニタリング結果(所見)
総 合 評 伽 C 60.91 設利用促進を積極的に図り、管理運営・自主事業共に収支を黒字化したことが評価できる。次年度は指定管理最終年度となり、新型コロナも5類へ移行となっているため更	17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果 IV. 自主事業等の実施状況 22.自主事業等の実施状況	C C D C B ランク C	2.14 2.14 1.43 2.14 2.86 得点 3.00	事業収入の収入率は、103.0%、事業支出の執行率は95.2%であった。 会計ソフトや就業給料ソフト売り上げ管理ソフトなどのソフトウェアを使用しながら管理を正確かつ効果的に行っている。 純利益は黒字化しているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。また、借入金が増加している。 意見や苦情には迅速に対応し、状況によっては市に即座に連絡し協議を行っている。業務報告書により、毎月報告をしている。 三国地区の魅力を独自で発信し、旅行客の呼び込むための努力が見受けられる。雇用と食材の使用も、積極的に地元から取り入れている。 モニタリング結果(所見) 飲食事業を中心に各種行政クーポンの取り扱いを行うなど、売上向上に取り組んでいる。
	17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果 IV. 自主事業等の実施状況 22.自主事業等の実施状況	C C D C B ランク C	2.14 2.14 1.43 2.14 2.86 得点 3.00	事業収入の収入率は、103.0%、事業支出の執行率は95.2%であった。 会計ソフトや就業給料ソフト売り上げ管理ソフトなどのソフトウェアを使用しながら管理を正確かつ効果的に行っている。 純利益は黒字化しているが、営業利益が赤字となっており、昨年度と比べ増加している。また、借入金が増加している。 意見や苦情には迅速に対応し、状況によっては市に即座に連絡し協議を行っている。業務報告書により、毎月報告をしている。 三国地区の魅力を独自で発信し、旅行客の呼び込むための努力が見受けられる。雇用と食材の使用も、積極的に地元から取り入れている。 モニタリング結果(所見) 飲食事業を中心に各種行政クーポンの取り扱いを行うなど、売上向上に取り組んでいる。 事業収入の収入率は、113.2%、事業支出の執行率は116.6%であった。

1. 概要

施設名	坂井市丸岡総合福祉保健センター	所管課名	丸岡支所			
指定管理者名	株式会社イワタグル一プ	委託料	62,500,000円			
住所	坂井市丸岡町寅国3-8					
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月	31日(5年間)				

2. 利用状況 (単位:人)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利田老粉	目標値	295,000	220,000	280,000	210,000	252,000
利用者数	実績値	233,777	206,368	178,453	233,683	248,962
増減数		▲ 10,340	▲ 27,409	▲ 27,915	55,230	15,279
前年度比		95.8%	88.3%	86.5%	130.9%	106.5%
目標達成率		79.2%	93.8%	63.7%	111.3%	98.8%

3. 利用料金 (単位:千円)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金 目標値		109,150	81,696	103,320	71,820	86,184
们用种亚	実績値	83,372	76,020	61,004	78,971	86,377
増減数		▲ 6,324	▲ 7,352	▲ 15,016	17,967	7,406
前年度比		92.9%	91.2%	80.2%	129.5%	109.4%
 目標達成率		76.4%	93.1%	59.0%	110.0%	100.2%

4. 利用者満足度調査

調査期間		令和4年4月1日~令和5年3月31日						調査人数		54	
かなり満足		満足		普通		不満		わからない		合計	
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
13	24.1	24	44.4	12	22.2	0	0	5	9.3	54	100.0
前年度	21.7	前年度	32.6	前年度	17.4	前年度	6.5	前年度	21.8		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	くつ箱のカギ、ロッカーのカギが、開け閉め出来ない。	
対応	油さしの対応をとる。	

内容	脱衣所で携帯を触っている人が数人見受けられる。脱衣所での使用を禁止してほしい。	
対応	発見次第、随時注意喚起する。ポスター等で注意喚起を行う	

内容	サウナ内で大声で話したり場所取りをやめてほしい。	
対応	ポスター等で注意喚起を行う	

6. 修繕内容

- ・地下機械室貯湯槽温度計及び給水配管修繕・食堂空調改修・女子脱衣所トイレ排水配管洗浄
- ・丸岡温泉2号井源泉設備改修・ケーブルテレビ修繕(雷により故障)・防犯カメラ修繕(雷により故障)・受水槽給水ポンプユニット改修・消防設備修繕

9 利用料金(収納状況) C 2.67	7. 事業評価			(A:かなり良い B:良い C:計画どおり D:一部課題 E:要改善)
2	I. 公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
3.地域や関係団体との関係 C 3.00 地元の万和の即づくり施設会と連携したイルミネーシャン及び花火イベントを成功させるなど、製傷は良好である。	1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.00	
日	2.市の施策への貢献度	С	3.00	コロナ禍であっても、フィットネスジム・スタジオを継続し、「坂井市健康都市宣言」に尽力している。
	3.地域や関係団体との関係	С	3.00	
□ サービスの質に関する状況	4.平等利用の確保	С	3.00	従業員に十分な指導教育を行うことで、対応できている。
6.利用促進業務 C 2.67 回覧を2カ月ごとに発行し、ホームページやSNSを経時更新し、積極的なPRを行うた。 7.遷宮業務(接着・利用の受付率) C 2.67 人道館ゲートンステムによる受付業務を行うことで、鍵の受け渡しをなし、利用者に選滞ないサービスの提供15多かでいる。 8.利用料況 C 2.67 位していないが、特別が開向にある。 今和元年度比(12か月接頭)で590%。今和2年度比140%。令和3年度比107%だった。コロナ影響前までは回復していないが、特別が開向にある。 10.管理運営業務の内容 C 2.67 切りが売していないが、特別が開向にある。 11.管理運営経費の節減 C 2.67 切りが売している。 11.管理運営経費の節減 C 2.67 電景による信仰運運の全機性的な声掛けなどを行うなど、利用者第一の安全管理を行っている。 12.安全管理の方法 C 2.67 電景による信仰運回や機性的な声掛けなどを行うなど、利用者第一の安全管理を行っている。 13.危機管理体制 C 2.67 電景による信仰運回や機性が成業され、より一層の削減を求める。 14.利用者満足度 C 2.67 危機管理の体制が構築され、年2回の消防避難訓練も実施されている。 14.利用者満足度 C 2.67 危機管理の体制が構築され、年2回の消防避難訓練も実施されている。 14.利用者満足度 C 2.67 たを登音での体制が構築され、年2回の消防避難訓練も実施されている。 15.競員(有資格者)配置 C 2.64 最初な報复配素が行われている。 15.競員(有資格者)配置 C 2.14 最初な報复配素が行われている。 17.事業収支 C 2.14 最初な報量に考望達成 B 2.68 実践の執行率は9.51%であった。利用料収入は増加したが、燃料資高階による支出を増加した。 19.法人等の経営状況 D 1.43 当期前相当は37%、事業支出の執行率は96.1%であった。利用料収入は増加したが、燃料資高階で高度されている。会計事務所を適して適正に地理されている。 21.地元経済効果 B 2.66 実見・苦情への対応 C 2.14 年間をおり専用通様で管理されている。会計事務所を適して適正に地理されている。 21.地元経済効果 B 2.66 実上管信率は過速に検討・実施し、引能ぎや打ち合わせにおいて集和し、改善にあめている。 21.地元経済効果 B 2.66 実上管信率は通点に検討・実施し、引能ぎや打ち合わせにおいて集和し、改善にあめている。 21.地元経済効果 B 2.66 実上で協定に対したり、施設利用促進に変かっている。 3.00 素料の関係を持ちに対した別が関加した。 第四、日主事業等の実施状況 C 3.00 条体なイベントを実際を消息して行い、施設利用促進に変かっている。 3.00 素がなイベントを保険を通して行い、施設利用促進に変かっている。 3.00 素がなイベントを保険を通用であると、新型コロナウイルス高染症の影響が見られ、温泉利用料収入が85%。食業利用収入が10年のよりではない、今後は体がない、高度を持続の見していない。今後は存むない。今後は存むない。第20年の表別を発展の見ではなるよりに対した。 第20.02 新規解析を分析の関係を表格が見られ、温泉利用料収入が85%。食業利用収入が10年の表格を受け、新生の表格を表格が見られ、温泉利用料収入が10年の、金額を利用収入が10年の、新生の関係を表格が見られた。 第20.02 新年を対して行い、施設利用促進に対しまたが、20年の表権が見られ、温度が関係を表格が見られた。 第20.02 新年を表格が見られている。会社を対しまたが、20年の表格を表格が見られている。会社を表格が見られている。会社を表格が見られている。会社を表格が見られている。会社を表格が見られているのでは、20年の表格が見がしないているのでは、20年の表格が見られている。会社を表格が見られている。会社を表格が見られているのでは、20年の表格が見られているのでは、20年の表格が見られているのでは、20年の表格が見られているのでは、20年の表格が見られているのでは、20年の表格が見られているのでは、20年の表格が見られているのでは、20年の表格が見られているのでは、20年の表格が見られているのでは、20年の表格が見るのでは、20年の表格が見るのでは、20年の表格が見るのでは、20年の表格が見るのでは、20年の表格が見るのでは、20年の表格が見るのでは、20年の表格が見るのでは、20年の表格が見るのでは、20年の表格が見るのでは、20年の表格が見るのでは、20年の表格が見るのでは、20年の表格が見るのでは、20年の表格が見るのでは、20年の表格が見るのでは、20年の表格が見るのでは、20年の表格が見るので	5.個人情報の取扱い	С	3.00	Lv _o
2 2.67 人通盤ゲートンステムによる受付業務を行うことで、鍵の受け渡しをなくし、利用者に選擇ないサービスの提供に努めている。	Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
8 利用状況 C 2.67 会和元年度比(12か月検算)で90%。令和2年度比(140%。令和3年度比(107%だった。コロナ影響前までは回復していないが、増加傾向にある。	6.利用促進業務	С	2.67	回覧を2カ月ごとに発行し、ホームページやSNSを随時更新し、積極的なPRを行った。
9 利用料金(収納状況) C 2.67 会和元年度比(12か月換算)で85%。令和2年度比142%。令和3年度比109%だった。コロナ影響前までは回復していないが、増加傾向にある。 10.管理運営業務の内容 C 2.67 会様、駐車場、その他外構において、効率かつ適正に維持管理がなされている。また、修繕等についても適切な対応をしている。 11.管理運営経費の節減 C 2.67 報益を使用している。	7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.67	
10.管理運営業務の内容 C 2.67	8.利用状況	С	2.67	令和元年度比(12か月換算)で90%、令和2年度比140%。令和3年度比107%だった。コロナ影響前までは回復していないが、増加傾向にある。
11.管理連営経費の節減 C 2.67 令和3年度比で管理運営支出は103%となり、水道光熱費の影響が大きい。前年度比で人件費を96%、広告宣伝費を67%とした努力は見られるが、より一層の削減を求める。 12.安全管理の方法 C 2.67 職員による館内巡回や積極的な声掛けなどを行うなど、利用者第一の安全管理を行っている。 13.危機管理体制 C 2.67 機管理の体制が構築され、年2回の消防避難訓練も実施されている。 14.利用者満足度 C 2.67 54名に対しアンケートを実施した結果「かなり満足」「海足」「海通」が90.7%と評価されている。ただし、アンケートの母数が少ないため、Cとする。 14.利用者満足度 C 2.67 54名に対しアンケートを実施した結果「かなり満足」「海足」「普通」が90.7%と評価されている。ただし、アンケートの母数が少ないため、Cとする。 15.職員(有資格者)配置 C 2.14 適切な職員配置が行われている。 16.職員研修・人材育成 C 2.14 安定運営、感動運営、イクボスなどの研修を実施している。 17.事業収支 C 2.14 安定運営、感動運営、イクボスなどの研修を実施している。 18.経理の方法 C 2.14 仕様書どおり専用通帳で管理されている。会計事務所を通じて適正に処理されている。 19.法人等の経営状況 D 1.43 5。 息見・苦情等は迅速に検討・実施し、引継ぎや打ち合わせにおいて共有し、改善に努めている。 20.意見・苦情への対応 C 2.14 に見・苦情等は迅速に検討・実施し、引継ぎや打ち合わせにおいて共有し、改善に努めている。 21.地元経済効果 B 2.86 世元人材の雇用を積極的に行っている。物販では地場産物を主力商品として販売し、ジムでは、丸岡高校留学生への割引を通じて地元中も行っている。 第2.音音等等の実施状況 C 3.00 多様なイベントを年間を通して行い、施設利用促進に繋がっている。 23.事業収支(収納状況) C 3.00 自主事業の事業収入の執行率は92.3%、事業支出の執行率は99.6%であった。コロナによる食堂利用金の減少及び、原材料費高騰による支出が増加した。	9.利用料金(収納状況)	С	2.67	令和元年度比(12か月換算)で85%、令和2年度比142%、令和3年度比109%だった。コロナ影響前までは回 復していないが、増加傾向にある。
11:管理連書監験の即級 C 2.67	10.管理運営業務の内容	С	2.67	
13.危機管理体制	11.管理運営経費の節減	С	2.67	
14.利用者満足度	12.安全管理の方法	С	2.67	職員による館内巡回や積極的な声掛けなどを行うなど、利用者第一の安全管理を行っている。
□ サービスの種様性(関する状況 ランク 得点 モニタリング結果(所見) 15.職員(有資格者)配置 C 2.14 適切な職員配置が行われている。 16.職員研修・人材育成 C 2.14 安定運営、感動運営、イクボスなどの研修を実施している。 17.事業収支 C 2.14 事業収支 C 2.14 は株書とおり専用通帳で管理されている。会計事務所を通じて適正に処理されている。 18.経理の方法 C 2.14 仕株書とおり専用通帳で管理されている。会計事務所を通じて適正に処理されている。 19.法人等の経営状況 D 1.43 当期執利益は赤字であり、主力である外食産業が、コロナ前まで回復しておらず、大変厳しい経営状況である。 20.意見・苦情への対応 C 2.14 意見・苦情等は迅速に検討・実施し、引継ぎや打ち合わせにおいて共有し、改善に努めている。 21.地元経済効果 B 2.86 増元人材の雇用を積極的に行っている。物販では地場産物を主力商品として販売し、ジムでは、丸岡高校留学生への割引を通じて地元PRも行っている。 22.自主事業等の実施状況 C 3.00 多様なイベントを年間を通して行い、施設利用促進に繋がっている。 23.事業収支(収納状況) C 3.00 多様なイベントを年間を通して行い、施設利用促進に繋がっている。 ランク 得点 所管課総合所見 ※ 合 評 価 C 60.02 泉利用料収入が859%。食堂利用収入が62%と回復していない。今後は伸びが大きい、物販に力を入れるなど、さらなるサービス向上を図り、新たな利用客獲得に期待しい、物販に力を入れるなど、さらなるサービス向上を図り、新たな利用客獲得に期待し	13.危機管理体制	С	2.67	危機管理の体制が構築され、年2回の消防避難訓練も実施されている。
15.職員(有資格者)配置 C 2.14 遠切な職員配置が行われている。 16.職員研修・人材育成 C 2.14 安定運営、感動運営、イクボスなどの研修を実施している。 事業収入の執行率は103.7%、事業支出の執行率は96.1%であった。利用料収入は増加したが、燃料費高騰による支出も増加した。 18.経理の方法 C 2.14 仕様書どおり専用通帳で管理されている。会計事務所を通じて適正に処理されている。 19.法人等の経営状況 D 1.43 当期総利益は赤字であり、主力である外食産業が、コロナ前まで回復しておらず、大変厳しい経営状況である。 20.意見・苦情への対応 C 2.14 意見・苦情等は迅速に検討・実施し、引継ぎや打ち合わせにおいて共有し、改善に努めている。 21.地元経済効果 B 2.86 学生への割引を通じて地元PRも行っている。物版では地場産物を主力商品として販売し、ジムでは、丸岡高校留学生への割引を通じて地元PRも行っている。 17. 事業収支(収納状況) C 3.00 多様なイベントを年間を通して行い、施設利用促進に繋がっている。 22. 自主事業等の実施状況 C 3.00 多様なイベントを年間を通して行い、施設利用促進に繋がっている。 5ンク 得点 所管課総合所見 ※ 合 評 価 C 60.02 参れ元年度(12カ月換算)と比べると、新型コロナウイルス感染症の影響が見られ、温泉利用料収入が8596。食堂利用収入が6296と回復していない。今後は伸びが大きい、物販に力を入れるなど、さらなるサービス向上を図り、新たな利用客獲得に期待と	14.利用者満足度			ケートの母数が少ないため、Cとする。
16.職員研修・人材育成 C 2.14 安定運営、感動運営、イクボスなどの研修を実施している。 17.事業収支 C 2.14 事業収入の執行率は103.7%、事業支出の執行率は96.1%であった。利用料収入は増加したが、燃料費高騰による支出も増加した。 18.経理の方法 C 2.14 仕様書どおり専用通帳で管理されている。会計事務所を通じて適正に処理されている。 19.法人等の経営状況 D 1.43 当期総利益は赤字であり、主力である外食産業が、コロナ前まで回復しておらず、大変厳しい経営状況である。 20.意見・苦情への対応 C 2.14 意見・苦情等は迅速に検討・実施し、引継ぎや打ち合わせにおいて共有し、改善に努めている。 21.地元経済効果 B 2.86 地元人材の雇用を積極的に行っている。物販では地場産物を主力商品として販売し、ジムでは、丸岡高校留学生への割引を通じて地元PRも行っている。 ▼ 自主事業等の実施状況 C 3.00 多様なイベントを年間を通して行い、施設利用促進に繋がっている。 23.事業収支(収納状況) C 3.00 自主事業の事業収入の執行率は92.3%、事業支出の執行率は99.6%であった。コロナによる食堂利用客の減少及び、原材料費高騰による支出が増加した。 今和元年度(12カ月換算)と比べると、新型コロナウイルス感染症の影響が見られ、温泉利用料収入が85%。食堂利用収入が62%と回復していない。今後は伸びが大きい、物販に力を入れるなど、さらなるサービス向上を図り、新たな利用客獲得に期待しい、物販に力を入れるなど、さらなるサービス向上を図り、新たな利用客獲得に期待し	Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
17.事業収支 C 2.14 事業収入の執行率は103.7%、事業支出の執行率は96.1%であった。利用料収入は増加したが、燃料費高騰 18.経理の方法 C 2.14 仕様書どおり専用通帳で管理されている。会計事務所を通じて適正に処理されている。 19.法人等の経営状況 D 1.43 当期純利益は赤字であり、主力である外食産業が、コロナ前まで回復しておらず、大変厳しい経営状況である。 20.意見・苦情への対応 C 2.14 意見・苦情等は迅速に検討・実施し、引継ぎや打ち合わせにおいて共有し、改善に努めている。 21.地元経済効果 B 2.86 地元人材の雇用を積極的に行っている。物版では地場産物を主力商品として販売し、ジムでは、丸岡高校留学生への割引を通じて地元PRも行っている。 12.1 生ニタリング結果(所見) 22.1 生主事業等の実施状況 C 3.00 多様なイベントを年間を通して行い、施設利用促進に繋がっている。 12.3 事業収支(収納状況) C 3.00 多様なイベントを年間を通して行い、施設利用促進に繋がっている。 12.3 事業収支(収納状況) C 3.00 所管課総合所見	15.職員(有資格者)配置	С	2.14	適切な職員配置が行われている。
18.経理の方法 C 2.14 仕様書どおり専用通帳で管理されている。会計事務所を通じて適正に処理されている。 19.法人等の経営状況 D 1.43 当期純利益は赤字であり、主力である外食産業が、コロナ前まで回復しておらず、大変厳しい経営状況である。 20.意見・苦情への対応 C 2.14 意見・苦情等は迅速に検討・実施し、引継ぎや打ち合わせにおいて共有し、改善に努めている。 21.地元経済効果 B 2.86 学生への割引を通じて地元PRも行っている。物販では地場産物を主力商品として販売し、ジムでは、丸岡高校留学生への割引を通じて地元PRも行っている。 22.自主事業等の実施状況 C 3.00 多様なイベントを年間を通して行い、施設利用促進に繋がっている。 23.事業収支(収納状況) C 3.00 局主事業の事業収入の執行率は92.3%、事業支出の執行率は99.6%であった。コロナによる食堂利用客の減少及び、原材料資高騰による支出が増加した。 ランク 得点 所管課総合所見 ***********************************	16.職員研修・人材育成	С	2.14	安定運営、感動運営、イクボスなどの研修を実施している。
19.法人等の経営状況 D 1.43 当期純利益は赤字であり、主力である外食産業が、コロナ前まで回復しておらず、大変厳しい経営状況である。 20.意見・苦情への対応 C 2.14 意見・苦情等は迅速に検討・実施し、引継ぎや打ち合わせにおいて共有し、改善に努めている。 21.地元経済効果 B 2.86 地元人材の雇用を積極的に行っている。物販では地場産物を主力商品として販売し、ジムでは、丸岡高校留学生への割引を通じて地元PRも行っている。 17. 自主事業等の実施状況 ランク 得点 モニタリング結果(所見) 18. 本ニタリング結果(所見) 19. 本に、 また、 また、 また、 また、 また、 また、 また、 また、 また、 また	17.事業収支	С	2.14	
20.意見・苦情への対応 C 2.14 意見・苦情等は迅速に検討・実施し、引継ぎや打ち合わせにおいて共有し、改善に努めている。 21.地元経済効果 B 2.86 地元人材の雇用を積極的に行っている。物販では地場産物を主力商品として販売し、ジムでは、丸岡高校留学生への割引を通じて地元PRも行っている。 IV. 自主事業等の実施状況 ランク 得点 モニタリング結果(所見) 22.自主事業等の実施状況 C 3.00 多様なイベントを年間を通して行い、施設利用促進に繋がっている。 23.事業収支(収納状況) C 3.00 自主事業の事業収入の執行率は92.3%、事業支出の執行率は99.6%であった。コロナによる食堂利用客の減少及び、原材料費高騰による支出が増加した。 ランク 得点 所管課総合所見 令和元年度(12ヵ月換算)と比べると、新型コロナウイルス感染症の影響が見られ、温泉利用料収入が85%。食堂利用収入が62%と回復していない。今後は伸びが大きい、物販に力を入れるなど、さらなるサービス向上を図り、新たな利用客獲得に期待し	18.経理の方法	С	2.14	仕様書どおり専用通帳で管理されている。会計事務所を通じて適正に処理されている。
21.地元経済効果 B 2.86 地元人材の雇用を積極的に行っている。物販では地場産物を主力商品として販売し、ジムでは、丸岡高校留学生への割引を通じて地元PRも行っている。	19.法人等の経営状況	D	1.43	
2.86 学生への割引を通じて地元PRも行っている。	20.意見・苦情への対応	С	2.14	意見・苦情等は迅速に検討・実施し、引継ぎや打ち合わせにおいて共有し、改善に努めている。
22.自主事業等の実施状況 C 3.00 多様なイベントを年間を通して行い、施設利用促進に繋がっている。 23.事業収支(収納状況) C 3.00 自主事業の事業収入の執行率は92.3%、事業支出の執行率は99.6%であった。コロナによる食堂利用客の減少及び、原材料費高騰による支出が増加した。 ランク 得点 所管課総合所見 総合評価 C 60.02 令和元年度(12ヵ月換算)と比べると、新型コロナウイルス感染症の影響が見られ、温泉利用料収入が85%。食堂利用収入が62%と回復していない。今後は伸びが大きい、物販に力を入れるなど、さらなるサービス向上を図り、新たな利用客獲得に期待し				
23.事業収支(収納状況) C 3.00 自主事業の事業収入の執行率は92.3%、事業支出の執行率は99.6%であった。コロナによる食堂利用客の減少及び、原材料費高騰による支出が増加した。 ランク 得点 所管課総合所見 総合評価 C 60.02 令和元年度(12ヵ月換算)と比べると、新型コロナウイルス感染症の影響が見られ、温泉利用料収入が85%。食堂利用収入が62%と回復していない。今後は伸びが大きい、物販に力を入れるなど、さらなるサービス向上を図り、新たな利用客獲得に期待し	Ⅳ. 自主事業等の実施状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
23.争来収文(収納び流)	22.自主事業等の実施状況	С	3.00	多様なイベントを年間を通して行い、施設利用促進に繋がっている。
総合評価 C 60.02 令和元年度(12ヵ月換算)と比べると、新型コロナウイルス感染症の影響が見られ、温泉利用料収入が85%。食堂利用収入が62%と回復していない。今後は伸びが大きい、物販に力を入れるなど、さらなるサービス向上を図り、新たな利用客獲得に期待し	23.事業収支(収納状況)	С	3.00	減少及び、原材料費高騰による支出が増加した。
総合評価 C 8利用料収入が85%。食堂利用収入が62%と回復していない。今後は伸びが大きい、物販に力を入れるなど、さらなるサービス向上を図り、新たな利用客獲得に期待し		ランク	得点	所管課総合所見
	総合評価	C	60.02	泉利用料収入が85%。食堂利用収入が62%と回復していない。今後は伸びが大き

1. 概要

施設名	坂井市三国希望園	所管課名	社会福祉課			
指定管理者名	社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会	委託料	1,479,660円			
住所	坂井市坂井町下新庄第18号3番地1					
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月	31日(5年間)				

2. 利用状況

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	目標値	7,607	7,010	7,129	6,909	7,533
利用有数	実績値	6,239	6,509	5,607	6,114	6,429
増減数		1,770	270	▲ 902	507	315
前年度比		139.6%	104.3%	86.1%	109.0%	105.2%
目標達成率		85.3%	92.9%	78.7%	88.5%	85.3%

3. 利用料金

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値					
个小用作业	実績値					
増減	咸数					
前年度比						
目標達成率						

4. 利用者満足度調査

調査	期間	令	令和4年9月15日 ~ 令和4年10月7日						人数	2	3
かなり満足		満足		普通不清		不満れ		らない	合	計	
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
0	0.0	20	87	2	8.7	1	4.2	0	0.0	23	100.0
前年度	18.5	前年度	40.8	前年度	33.3	前年度	0	前年度	7.4		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

		ボランティアの友達がコロナが早くおさまって手伝いに行きたいと話しているので、希望園に満足している。(地域の人の話)
ĺ	対応	状況を見ながら受入再開している。

内容	月々お給料がせめて一万円位あるとありがたい。
対応	給料は、月の収入、個々利用者の作業評価であり、4,000~25,000/月 R4年度 年間平均工賃11,000/月。

	3日以上の連休の場合、1回でも気楽におしゃべりなど遊ぶ場があるといいと思う。親も参加自由だとうれしい。
対応	居場所の提供にて地域共生の取り組みなどで検討していく。

6. 修繕内容

0. 修繕內谷		
・シロアリ駆除		

/. 事業評価			(A:かなり良い B:良い C:計画とおり D:一部課題 E:要改善)
I. 公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	4.20	利用者の入院や入所などで利用が減り、地域の方々のボランティアにて作業体験を通した障がい理解や交流 に取り組んだが、全般的に事業ごとの利用者に関しては、目標値にとどかなかった。
2.市の施策への貢献度	С	4.20	地域共生社会を目指すことにて障がい者の理解のため、地域の方々に施設でのボランティアや交流を実施 し、人材不足などの視野も入れながら、障がい者サービスを進めた。
3.地域や関係団体との関係	С	4.20	地域のボランティア等受入れができるようになり、コロナ前の賑やかさを取り戻すことで地域や関係団体とのつ ながりを取り戻すことができた。
4.平等利用の確保	С	4.20	障害者総合支援法に基づいて適正に行っている。
5.個人情報の取扱い	С	4.20	個人情報保護の指針にのっとり、その取り扱いに十分注意し、漏えい、滅失及びき損の防止、その他適切な 個人情報の保護に努めている。
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	С	1.67	各関係機関等に取り組みを紹介し事業所のPRに努めている。地域の方の受け入れやボランティア受け入れの声掛けにて利用促進を図った。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	1.67	公共の施設であることを念頭に置き、安全・安心・信頼の確保に留意している。
8.利用状況	С	1.67	利用者は前年より5.2ポイント増加したが、目標値としては14.6ポイント下回った。コロナ対策を講じつつ利用者確保に向けた工夫が必要である。
9.利用料金(収納状況)	С	1.67	計画書どおり(利用料金設定はない)。
10.管理運営業務の内容	С	1.67	計画書どおり、適正に履行されている。
11.管理運営経費の節減	С	1.67	人件費と業務委託料のみのためコスト削減は困難。
12.安全管理の方法	С	1.67	避難訓練と不審者対応訓練をを実施した。災害時でも対応できる体制となっている。
13.危機管理体制	С	1.67	危機管理体制の整備はしてあり、災害時でも対応できる体制となっている。
14.利用者満足度	С	1.67	おおむね利用者の希望にあった運営ができている。 個別事項でも不満に感じる利用者がいなくなるようにより一層の改善努力を求めます。
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
15.職員(有資格者)配置	С	2.57	計画書どおり人員配置がされている。
16.職員研修・人材育成	С	2.57	計画どおり各種研修、自立支援協議会事例検討会等に参加している。
17.事業収支	С	2.57	事業収入の執行率は、92.1%、事業支出の執行率は92.1%であった。
18.経理の方法	С	2.57	社会福祉法人であることから、法令に基づいた公的基準で行われている。
19.法人等の経営状況	С	2.57	法人の経営状況はおおむね良好である。
20.意見・苦情への対応	С	2.57	利用者アンケートをとり、苦情等について真摯に受け止め、内部で改善個所を検討し、適切な運営に努めている。
21.地元経済効果	С	2.57	市内業者の受託作業を請け負うことで一躍を担い、また自主商品に関しても、地元業者や店舗から商品を買い付けし販売した。
♥. 自主事業等の実施状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
22.自主事業等の実施状況	С	3.00	コロナ禍の影響で、利用者の体調不良や感染予防による入場者を制限したことにより目的値を達成することができなかった。
23.事業収支(収納状況)	С	3.00	事業収入の執行率は、95.7%、事業支出の執行率は93.6%であった。
	ランク	得点	所管課総合所見
総合評価	С	60.02	協定書で定められた内容を踏まえ、事業計画のとおり適切に遂行されており、利用者、 保護者と共に協力し合いながら事業を進め、適切に事業運営されている。しかし、ここ 数年のコロナ過のためとは言うものの、利用者数が見込みに達しなかったことから今後 の事業について見直し、工夫改善が必要である。

1. 概要

施設名	坂井市赤坂聖苑	所管課名	市民生活課			
指定管理者名	株式会社 法美社	委託料	41,816,000円			
住所	福井市里別所新町801番地					
指定期間	平成30年4月1日~令和5年3月	31日(5年間)				

2. 利用状況 (単位:人)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	目標値	18,000	16,000	15,000	15,000	16,000
利用有数	実績値	14,537	14,768	11,099	12,588	13,910
増減数		▲1,090	231	▲ 3,669	1,489	1,322
前年度比		93.0%	101.6%	75.2%	113.4%	110.5%
目標達成率		80.8%	92.3%	74.0%	83.9%	86.9%

3. 利用料金 (単位:千円)

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値	472	472 550 570		570	500
们用种亚	実績値	420	546	364	396	512
増減数		▲ 40	126	▲ 182	32	116
前年度比		前年度比 91.3%		66.7%	108.8%	129.3%
目標達成率		目標達成率 89.0%		63.9%	69.5%	102.4%

4. 利用者満足度調査

調査	期間		令和4年4月1日~令和5年3月31日					1日 調査人		23	36
かなり)満足	満足		満足 普通 不満		わからない		合計			
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
99	41.9	129	54.7	8	3.4	0	0	0	0	236	100.0
前年度	45.4	前年度	51.1	前年度	3.5	前年度	0.0	前年度	0.0		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	大変、説明が良く分かりました。ありがとうございました。
対応	利用者が快適に施設を利用できるよう、より一層の配慮を行います。

内容	車いすの準備など、ありがとうございました。
対応	利用者の気持ちに寄り添う、より丁寧な対応に努めます。

内容	
対応	

6. 修繕内容

・火炉台車耐火物積替(1·2号炉)・主燃炉側壁部修繕(3·5号炉)・再燃焼炉炉床清掃・主燃炉排煙吸込口部修繕 (2号炉)・主燃バーナー傾動機器修繕(1号炉・汚物炉)・残灰集塵装置オーバーホールの修繕

7. 事業評価			(A:かなり良い B:良い C:計画どおり D:一部課題 E:要改善)
I. 公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	4.20	新型コロナウイルス感染症の流行が継続する困難な状況の中、利用者の安心・安全に徹した運営を行うことで、市の火葬業務を担う施設として大きく貢献している。
2.市の施策への貢献度	В	5.60	新型コロナウィルス感染者の遺体火葬について代官山斎苑との連携した体制を維持するとともに、事業計画 の通り円滑な火葬業務の運営がなされている。
3.地域や関係団体との関係	С	4.20	新型コロナウイルスの感染予防に特段の注意を行った上で、地元の福祉施設の絵画展示や、区の清掃活動に協力し、地域との良好な関係を保っている。
4.平等利用の確保	С	4.20	事業計画の通り実施されており、特定の者を優遇しない施設利用の予約システムが導入されており、利用 者等に対しても平等・公平に対応している。
5.個人情報の取扱い	С	4.20	事業計画の通り実施されており、個人情報保護マニュアルによる教育・訓練を実施し、令和4年度における 情報漏洩等はない。
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	С	2.00	事業計画の通り実施されており、待合室利用促進のため、小規模葬儀・法要式場として活用を促すパンフレットやチラシを配布し周知している。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.00	事業計画の通り実施されており、接客マニュアルの作成や接客研修の実施により、来場者の心情を考慮した丁寧な応対を心掛けている。
8.利用状況	С	2.00	火葬の実績について、昨年に比べ84件の増加、1,322人の入場者増となった。
9.利用料金(収納状況)	С	2.00	待合室利用件数は24件の増、入場者数は423人の増、利用料金収入は116千円の増となった。
10.管理運営業務の内容	С	2.00	事業計画の通り実施されており、施設の維持管理、特に炉の維持管理は定期的な点検等を実施している。
11.管理運営経費の節減	С	2.00	企業努力により実施しており、サービスを低下させることなく適正かつ効率的な維持管理がなされている。
12.安全管理の方法	С	2.00	事業計画の通り実施されており、安全管理マニュアルにより日常的な点検や職員教育を実施している。
13.危機管理体制	С	2.00	事業計画の通り実施されており、危機管理マニュアルにより、防犯・防災対策、緊急時や大規模災害時の対 応等の管理体制がとられている。
14.利用者満足度	В	2.67	237人にアンケートを実施した結果、調査5項目中、「接客態度」など4項目で「かなり満足」・「満足」が90%以上と評価されている。
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
15.職員(有資格者)配置	С	2.14	事業計画の通り実施されており、常時4名の職員を配置し、業務に必要な資格を取得するなど、職員のスキルアップに努めている。
16.職員研修・人材育成	С	2.14	事業計画の通り実施されており、接遇研修・火葬や機器の取り扱い技術教育・現場研修を実施している。
17.事業収支	С	2.14	事業収入の執行率は、103.9%、事業支出の執行率は107.6%であった。
18.経理の方法	С	2.14	事業計画の通り実施されており、経理は本社専用口座にて一括管理しており、指定管理専用の複式簿記に より記帳している。
19.法人等の経営状況	В	2.86	営業利益・経常利益・当期純利益とも黒字であり、流動比率・総資産利益率なども良好である。
20.意見・苦情への対応	С	2.14	利用者からの意見・要望を受け、直ちに改善に繋げるなど、迅速に対応した。
21.地元経済効果	С	2.14	事業計画書の通り実施されており、主要燃料や各種委託業務など地元業者を積極的に利用している。
Ⅳ. 自主事業等の実施状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
22.自主事業等の実施状況	С	3.00	新型コロナウイルス感染症が継続する中で物故者法要を実施し、地元の福祉施設・団体による絵画展示や 花壇製作も計画通り実施した。
23.事業収支(収納状況)	С	3.00	新型コロナウイルス感染症のため小規模葬儀等の自主事業が減少したことで、事業収入の執行率は84.7%、 事業支出の執行率は62.2%であったが、コロナ禍の影響を考慮して評価した。
	ランク	得点	所管課総合所見
総合評価	В	62.77	新型コロナウイルス感染症が継続する中で自主事業が減少したものの、サービスを低下させることなく利用者からの評価も非常に高い運営がなされている。今後も、確実な施設管理に取り組んでいただきたい。

1. 概要

施設名	坂井市体育施設	所管課名	生涯学習スポーツ課			
指定管理者名	公益財団法人 坂井市スポーツ協会	委託料	140,000,000円			
住所	坂井市坂井町下新庄第19号7番地1					
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月	31日(5年間)				

2. 利用状況 (単位:人)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	12	1 12,00 — 12	אַר־טלאוינו	13/11/2 — 1/2	111HO-T/X	111H++1X
利用者数	目標値	607,600	607,000	607,750	568,450	630,000
们用日奴	実績値	633,415	554,348	403,379	646,645	704,057
増減数		61,119	▲ 79,067	▲ 150,969	243,266	57,412
前年度比		110.7%	87.5%	72.8%	160.3%	108.9%
目標達成率		目標達成率 104.2%		66.4%	113.8%	111.8%

3. 利用料金 (単位:千円)

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値	42,000	47,150	50,380	42,550	50,300
利用作並	実績値	43,813	50,211	38,319	45,763	53,569
増減数		1,095	6,398	▲ 11,892	7,444	7,806
前年度比		102.6%	114.6%	76.3%	119.4%	117.1%
目標達成率		目標達成率 104.3%		76.1%	107.6%	106.5%

4. 利用者満足度調査

調査	期間	令	令和4年9月13日 ~ 令和4年9月30日					調査人数		165	
かなり)満足	満	足	普	通	不	満	わから	らない	合	計
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
26	15.8	83	50.3	48	29.1	2	1.2	6	3.6	165	100.0
前年度	16.3	前年度	56.0	前年度	26.3	前年度	0.0	前年度	1.4		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	坂井体育館の喫煙所の場所を撤去もしくは移動してほしい。
対応	施設の屋外に新たに喫煙所を設置した。

内容	霞ケ城公園屋内球技練習場駐車場の白線が消えていて、駐車しにくい。
対応	職員で白線を引き直した。

内容	三国運動公園第2駐車場階段に手摺設置して欲しい。
対応	階段に手摺を設置した。

6. 修繕内容

- •今福体育館床研磨工事
- ・丸岡体育館2階卓球場空調取付工事 ・春江北グラウンド防球ネット設置工事
- ・坂井武道館トイレ洋式改修工事・三国体育館第2競技場支柱基礎・床金具取替工事 他209件

7. 事業評価			(A:かなり良い B:良い C:計画とおり D:一部課題 E:要改善)
I.公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.60	キッズダンス教室、ヨガ教室、無料体験イベントを実施し、幅広い世代のスポーツのきっかけづくり及び交流の拡充につながる事業の拠点として貢献している。
2.市の施策への貢献度	С	3.60	市が行うイベント等に積極的に取り組むだけでなく、新しい企画を提案する等、貢献している。
3.地域や関係団体との関係	С	3.60	地域交流への支援や地域住民との交流や連携を図り、その意見を積極的に取り入れ、事業展開を図った。
4.平等利用の確保	С	3.60	公平な周知を徹底し、優先予約については坂井市の規定に基づいて実施しており特定の団体や利用者に 予約が集中しないよう、ルールを設け、対応できている。
5.個人情報の取扱い	С	3.60	個人情報については施錠できる書庫に保管し、外部への情報漏洩を防ぐ管理体制を敷いており適切に実施 している。
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	С	2.33	市広報紙を利用した積極的な広報活動やリアルタイムの利用状況を等協会独自の予約システムの「さかスポナビ」で公開し利用率及び利便性の向上に努めた。行政と連携し合宿用施設パンフレットをリニューアルし旅行会社等に配布するなど周知を図り新規の定期利用団体の獲得にも繋がっている。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.33	計画書どおり適正に実施されているが、更なるサービスの向上に努めることを望む。
8.利用状況	С	2.33	プロ野球チームの通常活動や公式戦が計画より増加したことや、北信越国体サッカー競技が坂井市での開催、福井ユナイテッドFCによる夏季の早朝利用が始まったことにより、前年度から8.9%の増となった。
9.利用料金(収納状況)	С	2.33	プロ野球チームのネクサスエレファンツの利用が増えたことや、北信越国体サッカー競技の開催、皇后杯の追加開催により前年度より17.1%の増となった。
10.管理運営業務の内容	С	2.33	自己資金を用いて計画以上の修繕を実施しており、施設運営での収益を施設に還元している。今後も細部 まで行き届いた施設管理を行い、柔軟に対応していくことを望む。
11.管理運営経費の節減	С	2.33	管理運営費は、施設修繕がかさみ予算額を上回っている。今後の施設管理方法を適切に検討し、費用節減 に努めることを望む。
12.安全管理の方法	С	2.33	計画書どおり適正に実施されている。
13.危機管理体制	С	2.33	計画書どおり適正に実施されている。
14.利用者満足度	С	2.33	利用者の送迎車両で駐車場が空いていないという不満があり、目標値を下回る結果となった。
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
15.職員(有資格者)配置	С	2.14	計画書どおり適正に実施されている。
16.職員研修•人材育成	С	2.14	職員の教育や知識取得等にあたっては、内部研修にとどまらず、外部研修の受講や先進地の視察・研修等を実施し、資質・能力の向上を図っている。
17.事業収支	С	2.14	事業収入の執行率は、103.4%、事業支出の執行率は103.7%であった。
18.経理の方法	С	2.14	提出後の訂正はあるものの、着実に改善が見られる。適正な会計処理と正確な報告を望む。
19.法人等の経営状況	С	2.14	経営状況は概ね良好である。公益財団法人であるため、収支相償の原則により、利益は体育施設の修繕等に充てられている。
20.意見・苦情への対応	С	2.14	迅速かつ的確に対応しており、概ね良好である。また、土、日曜日及び祝日については、日直制度によって 本部及び各支所に常時職員が配置されており、平日と同様のサービス水準の維持に努めている。
21.地元経済効果	С	2.14	地元業者を積極的に活用する等、地元の経済効果に対して貢献していると言える。
Ⅳ. 自主事業等の実施状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
22.自主事業等の実施状況	С	3.00	減少傾向にある教室のリニューアル、既存教室の拡充や会場変更等を図ることで開催数は前年度実績を7件上回り参加者数は3,592人増加した。
			 事業収入の執行率は、92.0%、事業支出の執行率は96.7%であった。
23.事業収支(収納状況)	С	3.00	・
23.事業収支(収納状況)	C ランク	3.00	所管課総合所見

1. 概要

施設名	坂井市屋内温水プール・フィットネスセンター	所管課名	生涯学習スポーツ課			
指定管理者名	アクアスポーツ株式会社	委託料	40,100,000円			
住所	坂井市丸岡町長崎第6号77番地					
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月	31日(5年間)				

2. 利用状況 (単位:人)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	目標値	147,000	147,550	143,500	131,900	137,650
利用有数	実績値	143,455	131,891	89,397	107,393	106,365
増減	咸数	2,101	▲ 11,564	▲ 42,494	17,996	▲ 1,028
前年度比		101.5%	91.9%	67.8%	120.1%	99.0%
目標達成率		97.6%	89.4%	62.3%	81.4%	77.3%

3. 利用料金 (単位:千円)

	• —					
年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値	81,190	81,595	81,100	78,500	82,640
利用补並	実績値	77,009	76,933	53,883	62,050	58,675
増減数 前年度比 目標達成率		▲ 3,676	▲ 76	▲ 23,050	8,167	▲ 3,375
		95.4%	99.9%	70.0%	115.2%	94.6%
		94.9%	94.3%	66.4%	79.0%	71.0%

4. 利用者満足度調査

	調査期間 令和4年9月1日~3月31日						調査期間		調査	人数	16	30
	かなり	J満足	満	足	普	通	不	満	わから	らない	合	計
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	9	5.6	56	35.0	75	46.9	13	8.1	7	4.4	160	100.0
	前年度	6.3	前年度	36.7	前年度	45.0	前年度	8.2	前年度	3.8		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	【丸岡フィットネスセンター】トイレを洋式化してほしい
対応	施設内のトイレを洋式化に改修した。

内容	【三国運動公園屋内温水プール】工事の音がうるさい
対応	工事終了期間を説明し、理解を得る。

内容	【丸岡フィットネスセンター】女子トイレの和便器を汚す人がいるので何とかしてほしい。
対応	営業中にこまめに巡回し、清掃を徹底した

6. 修繕内容

【丸岡フィットネスセンター】 消防設備修繕、水道メーター取替工事 【三国運動公園屋内温水プール】ヒーターポンプ、ろ過機ポンプ修繕、層流ポンプ修繕、ろ過機配管修繕 他12件

7. 事業評価			(A:かなり良い B:良い C:計画どおり D:一部課題 E:要改善)
I. 公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.00	新型コロナウイルス感染症の影響により利用自粛や三国運動公園屋内温水ブールの大雨被害等による利用制限等により、目標値に達していない項目が多く見られる。自主事業の内容は例年に変わりなく、工夫や努力が求められる。
2.市の施策への貢献度	В	4.00	高齢者の健康増進のための無料開放や園児への水泳指導、新たに2校の小学校水泳授業の受託など、市の高齢者福祉や教育施策に十分貢献している。
3.地域や関係団体との関係	С	3.00	近隣の学校や園への水泳指導や無料開放、B&G財団の事業協力など、地域や関係団体との関係はおおむね良好である。
4.平等利用の確保	С	3.00	アンケートや苦情等でも特に問題は見られず、予約制のレッスンに対しては、整理券を配り平等利用を確保 できているといえる。
5.個人情報の取扱い	С	3.00	市の個人情報保護条例に則った適切な管理がなされている。
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	С	2.67	無料レッスン体験や施設・運動プログラム体験キャンペーン、短期教室、外部への水泳指導者派遣等を通し て施設のPRを実施し、利用促進に努めているが、目標値に達していないため更なる努力を望む。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.67	計画書どおり適正に実施されている。
8.利用状況	С	2.67	新型コロナウイルス感染症の影響による利用自粛や三国運動公園屋内温水プールの大雨被害等による利用制限等が影響し、目標値を22.7%下回った。コロナ禍を考慮した評価した。
9.利用料金(収納状況)	С	2.67	上記の理由により目標値29.0%下回ったが、コロナ禍の影響を考慮して評価した。
10.管理運営業務の内容	С	2.67	計画書どおり適正に実施されている。
11.管理運営経費の節減	С	2.67	施設の老朽化により修繕費や燃料費、水道光熱費を要しており前年度から増加した。支出の管理を徹底し、さらなる経費節減に努めることを期待する。
12.安全管理の方法	С	2.67	計画書どおり適正に実施されているが、国が示す「プールの安全標準指針」に準じ、事故を未然に防ぐため、安全管理のさらなる徹底を望む。
13.危機管理体制	С	2.67	計画書どおり適正に実施されている。
14.利用者満足度	С	2.67	前年度比で下回っているが、施設の老朽化によるところも大きいため、サービス面の強化による満足度向上 を期待する。
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
			三 本書 じゃいき エレ 中か ナム・アンフ
15.職員(有資格者)配置	С	2.14	計画書どおり適正に実施されている。
15.職員(有資格者)配置 16.職員研修·人材育成	C C		計画書どおり適正に実施されている。
16.職員研修・人材育成	С	2.14	計画書どおり適正に実施されている。 事業収入の執行率は111.2%、事業支出の執行率は102.3%であり、前年度より増加し黒字となった。利用者
16.職員研修·人材育成 17.事業収支	C C	2.14	計画書どおり適正に実施されている。 事業収入の執行率は111.2%、事業支出の執行率は102.3%であり、前年度より増加し黒字となった。利用者 の減少など赤字リスクが高まっているので、経営努力による黒字継続および黒字幅の拡大に期待したい。
16.職員研修・人材育成 17.事業収支 18.経理の方法	C C	2.14 2.14 2.14	計画書どおり適正に実施されている。 事業収入の執行率は111.2%、事業支出の執行率は102.3%であり、前年度より増加し黒字となった。利用者の減少など赤字リスクが高まっているので、経営努力による黒字継続および黒字幅の拡大に期待したい。 計画書どおり適正に実施されている。
16.職員研修・人材育成 17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果	C C C C	2.14 2.14 2.14 1.43 2.14 2.14	計画書どおり適正に実施されている。 事業収入の執行率は111.2%、事業支出の執行率は102.3%であり、前年度より増加し黒字となった。利用者の減少など赤字リスクが高まっているので、経営努力による黒字継続および黒字幅の拡大に期待したい。 計画書どおり適正に実施されている。 経常利益は△16,980千円となり赤字となった。適切な法人経営に向けた努力が必要である。 迅速かつ的確に対応しており、おおむね良好である。 地元人材の雇用や、地元業者を積極的に活用するなど、地元経済に対して貢献していると言える。
16.職員研修・人材育成 17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応	C C D C	2.14 2.14 2.14 1.43 2.14	計画書どおり適正に実施されている。 事業収入の執行率は111.2%、事業支出の執行率は102.3%であり、前年度より増加し黒字となった。利用者の減少など赤字リスクが高まっているので、経営努力による黒字継続および黒字幅の拡大に期待したい。 計画書どおり適正に実施されている。 経常利益は△16,980千円となり赤字となった。適切な法人経営に向けた努力が必要である。 迅速かつ的確に対応しており、おおむね良好である。
16.職員研修・人材育成 17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果	C C C C	2.14 2.14 2.14 1.43 2.14 2.14	計画書どおり適正に実施されている。 事業収入の執行率は111.2%、事業支出の執行率は102.3%であり、前年度より増加し黒字となった。利用者の減少など赤字リスクが高まっているので、経営努力による黒字継続および黒字幅の拡大に期待したい。 計画書どおり適正に実施されている。 経常利益は△16,980千円となり赤字となった。適切な法人経営に向けた努力が必要である。 迅速かつ的確に対応しており、おおむね良好である。 地元人材の雇用や、地元業者を積極的に活用するなど、地元経済に対して貢献していると言える。
16.職員研修・人材育成 17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果 IV. 自主事業等の実施状況	C C D C C C プンク	2.14 2.14 2.14 1.43 2.14 2.14 得点 3.00	計画書どおり適正に実施されている。 事業収入の執行率は111.2%、事業支出の執行率は102.3%であり、前年度より増加し黒字となった。利用者の減少など赤字リスクが高まっているので、経営努力による黒字継続および黒字幅の拡大に期待したい。 計画書どおり適正に実施されている。 経常利益は△16,980千円となり赤字となった。適切な法人経営に向けた努力が必要である。 迅速かつ的確に対応しており、おおむね良好である。 地元人材の雇用や、地元業者を積極的に活用するなど、地元経済に対して貢献していると言える。 モニタリング結果(所見) 目標には達しなかったが、丸岡B&G海洋センターの利用者数は全国の海洋センター中第1位となるなど、積
16.職員研修・人材育成 17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果 ▼・自主事業等の実施状況 22.自主事業等の実施状況	C C C C C C	2.14 2.14 2.14 1.43 2.14 2.14 得点 3.00 3.00	計画書どおり適正に実施されている。 事業収入の執行率は111.2%、事業支出の執行率は102.3%であり、前年度より増加し黒字となった。利用者の減少など赤字リスクが高まっているので、経営努力による黒字継続および黒字幅の拡大に期待したい。 計画書どおり適正に実施されている。 経常利益は△16,980千円となり赤字となった。適切な法人経営に向けた努力が必要である。 迅速かつ的確に対応しており、おおむね良好である。 地元人材の雇用や、地元業者を積極的に活用するなど、地元経済に対して貢献していると言える。 モニタリング結果(所見) 目標には達しなかったが、丸岡B&G海洋センターの利用者数は全国の海洋センター中第1位となるなど、積極的な利用促進の継続により多くの利用を集めており、指定管理者の利用促進の成果として評価できる。 事業収入の執行率は77.3%、事業支出の執行率は98.4%であり、事業収支の減少、入会者数の減少傾向がみられるほか、老朽化による管理運営費の増加も今後見込まれるため、より一層の経営努力が求められる。
16.職員研修・人材育成 17.事業収支 18.経理の方法 19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果 ▼・自主事業等の実施状況 22.自主事業等の実施状況	C C D C C ランク C	2.14 2.14 2.14 1.43 2.14 2.14 得点 3.00 3.00	計画書どおり適正に実施されている。 事業収入の執行率は111.2%、事業支出の執行率は102.3%であり、前年度より増加し黒字となった。利用者の減少など赤字リスクが高まっているので、経営努力による黒字継続および黒字幅の拡大に期待したい。 計画書どおり適正に実施されている。 経常利益は△16,980千円となり赤字となった。適切な法人経営に向けた努力が必要である。 迅速かつ的確に対応しており、おおむね良好である。 地元人材の雇用や、地元業者を積極的に活用するなど、地元経済に対して貢献していると言える。 モニタリング結果(所見) 目標には達しなかったが、丸岡B&G海洋センターの利用者数は全国の海洋センター中第1位となるなど、積極的な利用促進の継続により多くの利用を集めており、指定管理者の利用促進の成果として評価できる。 事業収入の執行率は77.3%、事業支出の執行率は98.4%であり、事業収支の減少、入会者数の減少傾向がみられるほか、老朽化による管理運営費の増加も今後見込まれるため、より一層の経営努力が求められる。が、コロナ禍の影響を考慮してC評価とした。

1. 概要

施設名	坂井市文化施設	所管課名	文化課				
指定管理者名	公益財団法人 坂井市文化振興事業団	委託料	74,539,000円				
住所	坂井市春江町西太郎丸第15号22番地						
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月	31日(5年間)					

2. 利用状況 (単位:人)

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	目標値	126,000	125,900	22,000	96,100	96,300
利用有数	実績値	114,208	95,598	10,004	64,435	68,758
増減数		▲ 26,251	▲ 18,610	▲ 85,594	54,431	4,323
前年度比		81.3%	83.7%	10.5%	644.1%	106.7%
目標達成率		90.6%	75.9%	45.5%	67.0%	71.4%

3. 利用料金 (単位:千円)

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値	10,600	10,210	2,800	10,521	10,800
	実績値	13,310	12,703	1,272	11,841	12,201
増減	咸数	885	▲ 607	▲ 11,431	10,569	360
前年	度比	107.1% 95.4% 10.0%		10.0%	930.9%	103.0%
目標達成率		125.6%	124.4%	45.4%	112.5%	113.0%

4. 利用者満足度調査

調査	期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日					調査人数		61		
かなり	り満足	満	満足 普通 不満			わからない		合計			
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
32	52.5	26	42.6	2	3.3	0	0	1	1.6	61	100.0
前年度	41.7	前年度	50.0	前年度	8.3	前年度	0.0	前年度	0.0		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	職員の対応が良かった。これからも利用したい。
対応	

	内容	困った時にすぐにかけつけていただき、親切に対応していただいた。
Ī	対応	

内容	男子トイレの床が濡れていることがあった。
対応	こまめに清掃を行うよう業者に指導した。

<u>6. 修</u>繕内容

・文化の森・YURI文化情報交流館 井戸ポンプ設備改修工事、外灯修繕、大ホール楽屋前トイレ改修工事

			(A:かなり良い B:良い C:計画どおり D:一部課題 E:要改善)
I. 公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.60	新型コロナウイルス感染症の影響で利用者数は目標値を達成されていないが、安心、安全に事業を実施 し、市民が文化芸術に触れ合う機会を提供し、文化芸術の拠点として十分に貢献した。
2.市の施策への貢献度	С	3.60	受託事業や自主事業、共催事業を通し、質の高い舞台芸術の推進を図り、市民の芸術文化への関心を高め、市民ニーズに応える事業を展開した。
3.地域や関係団体との関係	В	4.80	オペラをテーマに子どもにもわかりやすく解説や参加できる公演を開催し、魅力発見に繋げた。また、中高生を対象に演劇ワークショップを開催し、地元住民に演劇を体験する機会を提供した。
4.平等利用の確保	С	3.60	施設の条例及び施行規則を遵守し、利用申し込みや利用料金の徴収、チケット販売、障がい者の利用など平等性を確保している。
5.個人情報の取扱い	С	3.60	坂井市個人情報保護条例を遵守し、法人において個人情報保護の規定を定め、適切に実施している。
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	С	2.33	チケット販売は、来館での購買や代引き制度、ネット販売、キャッシュレス決済PayPayにより、購入者の利便性を向上した。市民参加型の「ホール練習パック」を提供しホールの利用促進を図った。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.33	受付業務では意見投書箱やアンケートを通して、利用客への柔軟な運営を行った。また、舞台演出プランとして施設利用経験の少ない利用者の要望に対応した。
8.利用状況	С	2.33	ハートピア春江は、達成率は70.0%の56,022名であった。みくに市民センターはワクチン接種の利用も含め 昨年度と比べ36.9%減の12,736名であった。コロナ禍の影響を考慮して評価した。
9.利用料金(収納状況)	С	2.33	ハートピア春江は達成率118.9%の10,557,554円であった。みくに市民センターはワクチン接種会場利用料も 含め昨年度と比べ52.5%減の1,643,740円であった。
10.管理運営業務の内容	С	2.33	計画書どおり施設維持管理を適正に行っている。
11.管理運営経費の節減	С	2.33	年間を通して節電に努めたが、燃料費高騰により電気料金が増加し、ほかの経費等も節減に努めたが、電 気料金の影響が大きく管理運営経費全体としては増加した。
12.安全管理の方法	С	2.33	職員による施設巡回を行い、異常個所を早期発見し、適宜対応した。文化施設の特色である舞台や照明、 音響設備等は保安基準表を遵守し、専門職員と業者で安全管理に努めた。
13.危機管理体制	С	2.33	仕様書どおりに危機管理マニュアルが配備され、年2回の防災訓練やAED研修、通常時の館内の巡回を実施している。
14.利用者満足度	С	2.33	アンケートを実施した結果、「大変満足」「満足」と評価されているが、対象人数が少ない。
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
15.職員(有資格者)配置	С	2.14	ハートピア春江は仕様書・計画書よりも人員減となっているが、みくに市民センターは計画書の人数のとおり職員の配置をしている。
16.職員研修・人材育成	С	2.14	定期的な自衛消防訓練を実施し、緊急時の避難誘導訓練を実施し技術向上を図った。
17.事業収支	С	2.14	事業収入の執行率は106.6%、事業支出の執行率は102.4%であった。
18.経理の方法	С		
	Ŭ	2.14	公益法人会計基準に準拠して適切に処理し、経理や監査を行っている。
19.法人等の経営状況	С		公益法人会計基準に準拠して適切に処理し、経理や監査を行っている。 法人の経営状況はおおむね良好である。
19.法人等の経営状況 20.意見・苦情への対応			
20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果	C C	2.14 2.14 2.14	法人の経営状況はおおむね良好である。 利用者の意見を把握するためにアンケートを実施し、全職員で共有し、改善を行っている。 施設管理や事業に係る発注は極力、地元企業・業者に依頼し、経済効果を図っている。
20.意見・苦情への対応	C C	2.14	法人の経営状況はおおむね良好である。 利用者の意見を把握するためにアンケートを実施し、全職員で共有し、改善を行っている。
20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果	C C	2.14 2.14 2.14	法人の経営状況はおおむね良好である。 利用者の意見を把握するためにアンケートを実施し、全職員で共有し、改善を行っている。 施設管理や事業に係る発注は極力、地元企業・業者に依頼し、経済効果を図っている。
20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果 IV. 自主事業等の実施状況	C C C	2.14 2.14 2.14 得点 3.00 3.00	法人の経営状況はおおむね良好である。 利用者の意見を把握するためにアンケートを実施し、全職員で共有し、改善を行っている。 施設管理や事業に係る発注は極力、地元企業・業者に依頼し、経済効果を図っている。 モニタリング結果(所見) コロナ禍の中、安心安全に利用できる文化施設を目指し、事業を実施した。 事業収入の執行率は145.6%、事業支出の執行率は58.6%であった。コロナ禍においても事業を実施し、自動販売機手数料収入は82,995円の増であった。
20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果 IV. 自主事業等の実施状況 22.自主事業等の実施状況	C C ランク C	2.14 2.14 2.14 得点 3.00	法人の経営状況はおおむね良好である。 利用者の意見を把握するためにアンケートを実施し、全職員で共有し、改善を行っている。 施設管理や事業に係る発注は極力、地元企業・業者に依頼し、経済効果を図っている。 モニタリング結果(所見) コロナ禍の中、安心安全に利用できる文化施設を目指し、事業を実施した。 事業収入の執行率は145.6%、事業支出の執行率は58.6%であった。コロナ禍においても事業を実施し、自
20.意見・苦情への対応 21.地元経済効果 IV. 自主事業等の実施状況 22.自主事業等の実施状況	C C ランク C C ランク	2.14 2.14 2.14 得点 3.00 3.00	法人の経営状況はおおむね良好である。 利用者の意見を把握するためにアンケートを実施し、全職員で共有し、改善を行っている。 施設管理や事業に係る発注は極力、地元企業・業者に依頼し、経済効果を図っている。 モニタリング結果(所見) コロナ禍の中、安心安全に利用できる文化施設を目指し、事業を実施した。 事業収入の執行率は145.6%、事業支出の執行率は58.6%であった。コロナ禍においても事業を実施し、自動販売機手数料収入は82,995円の増であった。

1. 概要

施設名	旧森田銀行本店・旧岸名家・三国湊町家館	所管課名	観光交流課			
指定管理者名	一般社団法人 三國會所	委託料	7,570,000円			
住所	坂井市三国町北本町四丁目6番55号					
指定期間	平成30年4月1日~令和5年3月31日(5年間)					

2. 利用状況 (単位:人)

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
利用者数	目標値	63,000	61,000	61,000 61,000		32,450	
利用有数	実績値	50,393	52,291	25,988	28,650	35,437	
増派	或数	4 ,642	1,898	▲ 26,303	2,662	6,787	
前年度比		91.6%	103.8%	49.7%	110.2%	123.7%	
目標達成率		80.0%	85.7%	42.6%	97.1%	109.2%	

3. 利用料金 (単位:千円)

年	度	平成30年度	平成30年度 令和元年度		令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値	700	725	725	320	462
们用种亚	実績値	757	648	338	496	505
増派		149	▲ 109	▲ 310	158	9
前年	T年度比 124.5%		85.6%	52.2%	146.7%	101.8%
目標達成率		108.1%	89.4%	46.6%	155.0%	109.3%

4. 利用者満足度調査

調査	調査期間 令和4年4月1日~令和5年3月31日					調査	人数	5	2		
かなり	り満足	満	満足 普通 不満			わからない		合計			
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
19	36.5	15	28.9	5	9.6	0	0.0	13	25.0	52	100.0
前年度	47.2	前年度	22.5	前年度	5.6	前年度	1.1	前年度	23.6		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容 対応	
対応	
内容	
対応	
<u> </u>	
内容 対応	
対応	

6. 修繕内容

•旧森田銀行本店	ミ シャッター	-修繕∙床値	修繕・ドア.	ノブ修繕

・旧岸名家 障子張り替え

7. 事業評価			(A:かなり艮い B:艮い C:計画どおり D:一部課題 E:要改善)						
Ⅰ.公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)						
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.60	3施設ともに目標値を上回っており、文化財の活用及び地域活性化に貢献できている。						
2.市の施策への貢献度	С	3.60	地域の観光拠点として利用者へ適切なサービスを提供しており、地域に根付いた文化の発信等も積極的に 行っている。						
3.地域や関係団体との関係	С	3.60	地域イベント時に施設を開放するなど積極的な活用を行った。						
4.平等利用の確保	С	3.60	全ての利用者に対し、公平・平等に接し、差別しないよう心がけるとともに、従業員間でもお互いの人権と尊 厳を尊重した。						
5.個人情報の取扱い	С	3.60	情報収集する際は利用者本人の意思による情報の提供を原則として、個人情報の収集にあたっては、その 収集目的を明示し、目的達成するために必要な範囲内で行っている。						
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)						
6.利用促進業務	С	2.00	各施設でガイドを常駐、清掃の徹底、展示方法を見直すなど、利用者の利便性及び満足度向上のアイディアを実践し観光施設の価値上昇へ努めている。						
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.00	利用者の利便性を考慮し、タクシー配送等の業務も行ったほか、貸室の予約や使用条件は条例並びに施行 規則に沿って対応している。						
8.利用状況	С	2.00	利用客については全ての施設で目標値を上回っている。						
9.利用料金(収納状況)	С	2.00	三国湊町家館の和室利用料については、例年利用していた利用がなく、目標値に届かなかったが、それ以 外の施設については目標値を上回っている。						
10.管理運営業務の内容	С	2.00	ニーズの把握のためのアンケートを実施し、課題については会議等で共有することで運営に反映するなど、 利便性の向上に努めている。						
11.管理運営経費の節減	С	2.00	前年度と同水準で経費削減に取り組んでいる。						
12.安全管理の方法	С	2.00	現場責任者による定期的な巡回を実施し、危険な箇所の早期発見に努めている。						
13.危機管理体制	С	2.00	危機管理マニュアルの内容を周知し、災害等が発生した場合には利用者の避難誘導や二次災害の防止に なるような体制を整えている。						
14.利用者満足度	С	2.00	52人へのアンケートの内、「かなり満足」「満足」の割合は接客態度で65%、備品設備の管理状況は、96%と評価されている。						
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)						
15.職員(有資格者)配置	С	2.57	仕様書・計画書どおりの職員配置を行っており、その中には、防火管理責任者の資格を持った職員がいる。						
16.職員研修•人材育成	С	2.57	施設の知識に関する研修などを行うなど、利用者の満足度向上につながるような取り組みを行っている。						
17.事業収支	С	2.57	事業収入の執行率は、100.3%、事業支出の執行率は104.5%であった。						
18.経理の方法	С	2.57	専任の経理担当者が日々現金出納帳に記帳していることや、会計事務所を通して適切な会計処理を行っている他、3名の監事による監査を受け結果を役員会で報告している。						
19.法人等の経営状況	С	2.57	法人の経営状態はおおむね良好である。						
20.意見・苦情への対応	С	2.57	意見・苦情等を項目ごとに分類し、改善できるものは速やかに対応し、要望に沿えないものは市に相談するなど、解決できるよう努力し、それでも要望に応えられないときは丁寧に説明している。						
21.地元経済効果	С	2.57	周辺施設やDMOが開催するイベントに積極的に協力することで、集客率の向上や地域経済活動に貢献している。						
Ⅳ. 自主事業等の実施状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)						
22.自主事業等の実施状況	С	3.00	コロナ禍の影響もあり、前年度と同水準の結果となり、目標値を下回った。						
23.事業収支(収納状況)	С	3.00	事業収入の執行率は86.6%、事業支出の執行率は66.3%であったが、コロナ禍による減少のため、C評価とした。						
	ランク	得点	所管課総合所見						
総合評価	O	59.99	自主事業についてはコロナ禍の影響もあり、目標値に届かなかったが、施設全体での利用客数は目標値を上回っており、地域経済への貢献などがみられる。今後増えるインバウンド層へは日本文化がキラーコンテンツとして刺さりやすいことから、受け入れ態勢の整備などを求める。						
1									

1. 概要

施設名	アーバンデザインセンター坂井	所管課名	企画政策課				
指定管理者名	一般社団法人 アーバンデザインセンター坂井	委託料	7,656,000円				
住所	坂井市三国町南本町3丁目6-51						
指定期間	令和4年4月1日~令和7年3月31日(3年間)						

2. 利用状況 (単位:人)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
利用者数	目標値		400	8,000	5,000	6,000	
们用日奴	実績値		7,750	3,215	3,168	3,736	
増減数			_	▲ 4,535	▲ 47	568	
前年度比			_	41.5%	98.5%	117.9%	
目標達成率			1937.5%	40.2%	63.4%	62.3%	

3. 利用料金 (単位:千円)

年	度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値		30	40	40	28
们用种亚	実績値		36	8	15	18
増減数			_	▲ 28	7	3
前年度比			_	22.2%	187.5%	120.0%
目標達成率			120.0%	20.0%	37.5%	64.3%

4. 利用者満足度調査

寸. 们们占侧处皮	MA		
調査期間		調査人数	
コロナ禍により利用	月者満足度調査未実施		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	
対応	
内容	
対応	
内容	
対応	

6. 修繕内容

7. 事業評価			(A:かなり良い B:良い C:計画とおり D:一部課題 E:要改善)					
I.公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)					
1.設置目的の達成度(管理目標)	С	3.60	コロナ禍及び大雪の影響により目標値を下回ったが、感染対策症対策を行った上でのイベント開催等、創意工夫により一定の利用があった。					
2.市の施策への貢献度	В	4.80	学生と連携した三国湊地域の情報発信や歴史的風致維持向上計画の策定などを通じて、公民学連携のプラットフォーム及び地域のシンクタンク機能を十分に発揮した。					
3.地域や関係団体との関係	С	3.60	地域や企業等の会合で利用されるとともに、誰もが気軽に参加できるイベントの開催や施設開放を行うことで、地域に根差した施設として運営されている。					
4.平等利用の確保	С	3.60	利用者の個人差に関わらず、平等な接客対応に心がけ、利用者が不公平にならないよう適正な利用許可に 努めた。					
5.個人情報の取扱い	С	3.60	個人情報保護法等に則り、個人情報の取り扱いには細心の注意を払い適切に処理されており、機密漏洩事 案等もなかった。					
Ⅱ.サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)					
6.利用促進業務	С	2.00	ホームページの予約フォーム整備により利用者の利便性の向上を図るとともに、SNSを活用したリアルタイムでのイベント情報発信により、より効果的なPRに努めた。					
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.00	刊用者が不快感や不公平感を感じないよう、基本的な接客方法を職員間で共有し取り組んだ。また、感染症 対策に関しても利用者の協力を得ながら取り組んだ。					
8.利用状況	С	2.00	新型コロナウイルス感染症及び大雪の影響により目標値を下回ったが、前年度と比べて増加しておりコロナ禍を考慮してC評価とする。					
9.利用料金(収納状況)	С	2.00	新型コロナウイルス感染症及び大雪の影響により貸室の利用が減ったが、やむを得ない状況であったと考えられるためC評価とする。					
10.管理運営業務の内容	С	2.00	事業計画書に記載されている各種業務が適正に履行されている。					
11.管理運営経費の節減	С	2.00	清掃などの維持管理業務を可能な範囲で職員が行い、経費削減に努めていた。					
12.安全管理の方法	С	2.00	緊急時の対応等について全職員で共有するとともに、職員による施設内の見回りを実施することで、安全 理の徹底を図った。					
13.危機管理体制	С	2.00	日常点検を徹底し、防火・防災に備える体制づくりを行った。また、近隣居住者との緊急時連絡体制を整 た。					
14.利用者満足度	D	1.33	コロナ禍によりアンケート調査を実施することができず、利用者の満足度を十分に計ることができなかった。					
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)					
15.職員(有資格者)配置	С	2.57	仕様書に沿った適切な職員配置を行っており、その中には、甲種防火管理者や簿記実務検定1級等の資格 を持った職員がいる。					
16.職員研修•人材育成	С	2.57	スタッフミーティング等により常時情報共有し職員同士研鑽を積んだほか、全国UDC会議に参加し幅広い情報・知識の収集やネットワーク構築に努めた。					
17.事業収支	С	2.57	事業収入の執行率は、99.7%、事業支出の執行率は100.4%であった。					
18.経理の方法	С	2.57	経理担当職員の配置及び会計ソフトの利用により、適切な処理を心掛けている。また、税理士への定期確 認も行っている。					
19.法人等の経営状況	С	2.57	シンクタンクとしての機能を十分に生かした委託業務の受託により。安定した経営状況となっている。					
20.意見・苦情への対応	С	2.57	運営にかかる意見等は都度業務に反映するよう心掛けている。大きな苦情は特になかった。					
21.地元経済効果	С	2.57	大学生とともに、三国祭と街並みの関係について議論する場を設けるなど、地域特性を生かした取り組みに より賑わい創出に貢献している。					
Ⅳ. 自主事業等の実施状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)					
22.自主事業等の実施状況	С	3.00	感染症対策を徹底しながら、三国にまつわる様々なトピックを語り合う三国湊夜咄会を開催するなど、地域 の賑わい創出につながる事業を展開した。					
23.事業収支(収納状況)	В	4.00	自主事業及び受託事業の事業収入の執行率は441.2%、事業支出執行率は273.2%であった。					
	ランク	得点	所管課総合所見					
総合評価	O		新型コロナウイルス感染症の影響により、入場者数・利用料収入ともに目標を下回る実績となったが、UDCSの能力を生かした公民学連携やシンクタンクとしての取り組みを積極的に行うことで、地域の賑わい創出に貢献している。今後、三国湊地域はもとより市内全域のシンクタンクとして事業展開していくことを期待したい。					

1. 概要

施設名	丸岡バスターミナル交流センター	所管課名	丸岡支所				
指定管理者名	一般社団法人 丸岡城天守を国宝にする市民の会	委託料	18,000,000円				
住所	坂井市丸岡町西里丸岡12-9-3						
指定期間	令和3年4月1日~令和6年3月31日(3年間)						

2. 利用状況 (単位:人)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	目標値				20,000	21,000
们用自数	実績値				16,222	26,870
増減数					_	10,648
前年度比					_	165.6%
目標達成率					81.1%	128.0%

3. 利用料金 (単位:千円)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用料金	目標値				141	301
们用种亚	実績値				326	391
増減数						65
前年度比					_	119.9%
目標達成率					231.2%	129.9%

4. 利用者満足度調査

調査	調査期間		令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日					調査	人数	569	9人
かなり	小満足	満足普通		不満		わからない		合	計		
人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
174	30.6	284	49.9	76	13.4	1	0.1	34	6.0	569	100.0
前年度	0.0	前年度	94.0	前年度	0.0	前年度	2.0	前年度	4.0		

5. 利用者から寄せられた苦情・意見・その対応

内容	テナントの店員が帽子やエプロンのまま一般トイレを使用しており不衛生だ。
対応	テナントの店員は一般トイレの使用をしないこととした。

	内容	テラスに煙草の吸殻とこすりつけた跡があった。
ſ	対応	敷地内禁煙の張り紙の作成・設置。

内容	
対応	

- 6. 修繕内容・回廊軒桶修繕
- ・多目的トイレの用便器つまり修繕 ・音響設備の映像スイッチャー修理 ・バスターミナル及び回廊の監視カメラ修理

7. 事業評価			(A:かなり良い B:良い C:計画どおり D:一部課題 E:要改善)
I. 公の施設の目標達成状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
1.設置目的の達成度(管理目標)	В	4.80	市民の憩いの場としてイベント等を開催し賑わいを創出した。利用者数、利用料金とも目標値を上回り、交 流拠点としての役割は十分に果たしている。
2.市の施策への貢献度	С	3.60	イベントの開催により、多くの市民の憩いの場としてにぎわいが生まれ、経済効果において十分に貢献して いる。
3.地域や関係団体との関係	С	3.60	地元商店等や地元学生と連携・協力してイベントを開催しているなど、関係は良好である。
4.平等利用の確保	С	3.60	予約や申込の利便性を高めつつも、特定の団体や利用者に集中しないように対応できている。
5.個人情報の取扱い	С	3.60	個人情報保護・情報公開等について指針を定め、適切に実施している。
Ⅱ. サービスの質に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
6.利用促進業務	С	2.33	施設利用増加に向け体験講座等を開催したり、イベントについてはチラシやSNSを利用し情報発信を行っている。
7.運営業務(接客・利用の受付等)	С	2.33	コミュニティセンターの利用ガイドラインに準じ、新型コロナウイルス対策を講じながら対応を行っている。
8.利用状況	В	3.11	定期的な施設利用により昨年に比べ利用件数が143件増加し、634件の利用があった。
9.利用料金(収納状況)	В	3.11	企業の利用が多かったことと、イベント会場として周知されたことで、目標に達することができた。
10.管理運営業務の内容	С	2.33	効率かつ適正に維持管理がなされている。また、修繕等についても適切な対応をしている。
11.管理運営経費の節減	С	2.33	不要なコピー用紙の裏紙を使用したり、効率的に経費節減に努めている。
12.安全管理の方法	С	2.33	職員による館内巡回やテナント等と連携し迅速な対応を取るなど、利用者第一の安全管理を行っている。
13.危機管理体制	С	2.33	職員だけでなくテナント等とも危機管理の役割や連絡体制が構築されている。
14.利用者満足度	С	2.33	イベント時に569名に対しアンケートを実施し、80%が「かなり満足」「満足」と回答している。
Ⅲ. サービスの継続性に関する状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
15.職員(有資格者)配置	С	2.14	計画書より多くの職員を配置し、適切な職員配置が行われている。
16.職員研修・人材育成	С	2.14	イベントの幅を広げるため、職員に資格を取得させているが、今年度は研修に参加することができなかった。
17.事業収支	С	2.14	事業収入の執行率は115.8%、事業支出の執行率は113.1%であった。
18.経理の方法	С	2.14	公益法人会計システムを利用し、月次・年次会計処理に努めている。
19.法人等の経営状況	С	2.14	経常利益が赤字となったが、法人の経営状況はおおむね良好である。
20.意見・苦情への対応	С	2.14	意見・苦情等は迅速に検討・実施し、職員間で引継ぎや打ち合わせにおいて共有し、改善に努めている。
21.地元経済効果	С	2.14	イベント開催により、地元商店や生産者に対して経済効果があった。
Ⅳ. 自主事業等の実施状況	ランク	得点	モニタリング結果(所見)
22.自主事業等の実施状況	С	3.00	年間を通して各種体験講座やイベントを実施し、施設利用促進が図られている。
23.事業収支(収納状況)	В	4.00	多様な自主イベントが開催され、自主事業の事業収入の執行率は699%、事業支出の執行率は551%であった。
	ランク	得点	所管課総合所見
総合評価	В	63.71	ステージ屋根を整備したことで、天候に左右されずにイベントの幅が広がった。今後は、イベントの開催や施設の有効活用を通じて、施設が市民の交流の場となることを期待したい。
i .	i	i	1